



所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画

2020年6月
所沢市

「所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画」の策定にあたって

所沢市は、都心から30km圏内にあり、利便性の高い都市であると同時に、都市のにぎわいから一歩足を延ばすと、狭山丘陵の美しいみどりと湧水が作り出す水辺、武蔵野の面影を残す林や農地が広がっています。

都市のにぎわいとみどりの豊かさ、その双方があること、それが所沢市のおおきな魅力なのです。



本計画は、その魅力を感じられるようにするため、主要な河川である砂川堀・東川・柳瀬川と、ところざわサクラタウン・中心市街地・狭山丘陵をつなぎ、散策路を設定し、みどりの回廊をつくるものです。

そして、人が歩き、人が憩い、人と楽しむ、・・・・出逢いを大事にした「人を中心にしたまちづくり」の実現を目指すものです。

歩くことを大切にされたまち。スローライフでゆったりと子育てを楽しみ、働き、住まうまち。人口減少と超高齢社会に向かうからこそ、30年先を見据えた持続可能なまちのモデルになればと思います。

これからも「大震災と原発事故、だれもが感じたあの思い」を決して忘れず、人と人との絆、自然との調和を軸に施策を展開してまいります。そうやって、善きふるさとを未来の子どもたちに創り、伝えてまいります。

結びに本計画の策定にあたり、「所沢しみどりの審議会」の委員のみなさまをはじめ、さまざまな機会を通じてご協力いただきました市民、関係団体のみなさまに心から感謝とお礼を申し上げます。

令和2年6月

所沢市長 藤本 正人

目 次

1 はじめに

- (1) 所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画策定にあたって…………… 1
- (2) 計画の目的…………… 3
- (3) 計画の期間…………… 4
- (4) 計画の位置づけ…………… 4
- (5) 計画のフロー…………… 5

2 整備構想

- (1) 将来イメージ…………… 7
 - 砂川堀…………… 10
 - 東川…………… 12
 - 柳瀬川…………… 14
 - 狭山丘陵…………… 16
 - 三富新田・くぬぎ山周辺…………… 18
 - 狭山湖・西武球場前駅周辺…………… 20
 - 中心市街地…………… 22
 - 所沢航空記念公園…………… 24
 - ところざわサクラタウン周辺…………… 26
- (2) 基本方針と実施方策…………… 29
 - 基本方針 1 水とみどりを守る…………… 32
 - 基本方針 2 にぎわいを生み出す…………… 35
 - 基本方針 3 みどりとにぎわいをつなぐ…………… 39
 - 基本方針 4 みどりを歩く・楽しむ…………… 42
 - 基本方針 5 魅力を発信する…………… 47

3 整備計画

- (1) 整備ルートの設定…………… 49
- (2) 整備計画…………… 51
 - 整備カルテ…………… 51
 - 整備計画図…………… 59

4 計画の実現に向けて

- (1) 多様な主体による計画の推進…………… 67
- (2) 庁内の推進体制…………… 68
- (3) 計画の進行管理…………… 68
- (4) 計画の更なる展開に向けて…………… 69

- 資料編…………… 73



1 はじめに

1 はじめに

(1) 所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画策定にあたって



狭山丘陵から市街地を望む



ところざわサクラタウン
イメージ図



春の狭山丘陵（三ヶ島湿地）



樹林地の維持管理活動

都心から 30km 圏内、人口 34 万人が暮らす所沢市は、古くから交通の要衝、物資の集積地として繁栄し、現在も様々な都市機能を有するとともに、広域交通網が発達する利便性の高い都市です。

現在、所沢駅周辺では、所沢市の表玄関にふさわしい、にぎわいと魅力あふれるまちづくりが進行しています。また、市域の東部では、所沢市と株式会社 KADOKAWA との共同プロジェクトである COOL JAPAN FOREST 構想により、新たなまちのにぎわいが生まれようとしています。

一方で、都市のにぎわいから一歩足を延ばすと、狭山丘陵の美しいみどりと湧水が作り出す水辺、武蔵野の面影を残す林や農地が広がっています。

特に狭山湖を中心とした狭山丘陵周辺は、自然と人の関わりを通じて雑木林や谷戸、湿地といった様々な環境が形成され、狭山丘陵を源とする柳瀬川、東川、砂川堀などの水辺のみどりに多様な生きものたちが生息しています。

また、通称「くぬぎ山」と呼ばれる平地の雑木林やそれに続く三富新田などの農村地域には、江戸時代の開拓地割跡がそのまま残されているほか、茶畑の広がる風景など、所沢の原風景ともいえるみどりが色濃く残っています。

恵まれた立地条件から都市化の圧力の高い所沢市では、みどりを守りたい、との思いから、市民による積極的な保全活動が行われてきました。また、多くの行政計画で、都市とみどりをつなぐまちづくりを展開してきました。

ここにあるみどりは、長い歴史の中で残ってきたみどりではなく、みんなで大切に残してきたみどりであり、所沢市の大きな魅力です。

所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画（以下「本計画」という。）の策定にあたり、多くの方に改めて、「所沢市を散策するときにおすすめの場所はどちらですか？」そんな問いかけをしてきました。その答えには、狭山丘陵の豊かなみどりや生きものの豊かさ、狭山湖の水辺の美しさ、東川の桜並木や砂川堀沿いに残る河畔林、広がる茶畑や野菜の畑ののどかさがありました。四季折々の花が咲き、多くの方が思い思いに過ごす所沢航空記念公園や、家族で遊べる狭山湖の周辺、ふだんの暮らしの中で通るケヤキの並木道や、子どもたちが通う学校をあげる人もいました。

利便性の高い都市の暮らしの中で、美しい水辺やみどりに心を休ませる、

みどりの中にも都市のにぎわいの中にも楽しみがある、

都市のにぎわいとみどりの豊かさ、その双方があること、それが、所沢市の大きな魅力なのです。

本計画では、これまでの都市とみどりをつなぐまちづくりを具体的に大きく一歩進めるため、美しいみどりと水辺の散策路で、都市のにぎわいや人々の暮らしを丁寧につなぎ、「水とみどりがつくるネットワーク」を構築します。

また、市民をはじめ、来訪者、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催なども契機として、海外からも含めた多くの方に、「水とみどりがつくるネットワーク」の魅力を発信します。



市役所ロビーアンケート調査風景



市民による散策おすすめスポット



所沢航空記念公園で楽しむ人々



東川の桜並木でお花見



みどりのふれあいウォーク

(2) 計画の目的

本計画は、所沢市にある豊かな水とみどりを、未来の子どもたちに引き継ぐとともに、まちのにぎわいや魅力とつなぎ、その豊かな恵みを享受できる「水とみどりがつくるネットワーク」をつくりあげる計画です。

所沢市の魅力となる水とみどりを、COOL JAPAN FOREST構想や中心市街地の活性化など、にぎわいある都市づくりと連携させていきます。そして計画を推進することにより、人々が地域のみどり・歴史・文化に触れ、感じることで、新たな人の流れが生まれ、その相乗効果として、地域産業の活性化や文化の広域的な交流、所沢ブランド向上等の原動力となることを目的とします。

■貴重なみどりを未来につなげる

「水とみどりがつくるネットワーク」を体感できる、自然と調和した歩きやすい散策路を整備します。多くの方が実際に歩き、自然への親しみや理解を深めることにより、貴重なみどりをみんなで守り、育てていきます。

■所沢ブランドの向上

都心に近く、駅から15分程度で、武蔵野の面影、里山の景観が残る所沢市のみどりや歴史・文化を多くの人に見て感じて味わっていただくことで、所沢ブランドの向上を目指します。

■まちの活性化とにぎわいの創出

貴重な水とみどりをまちの魅力とつなげていくことにより、新たな人の流れや地域産業の活性化、文化の広域的な交流を目指します。

(3) 計画の期間

本計画の計画期間は、令和10年度までの10年間とします。

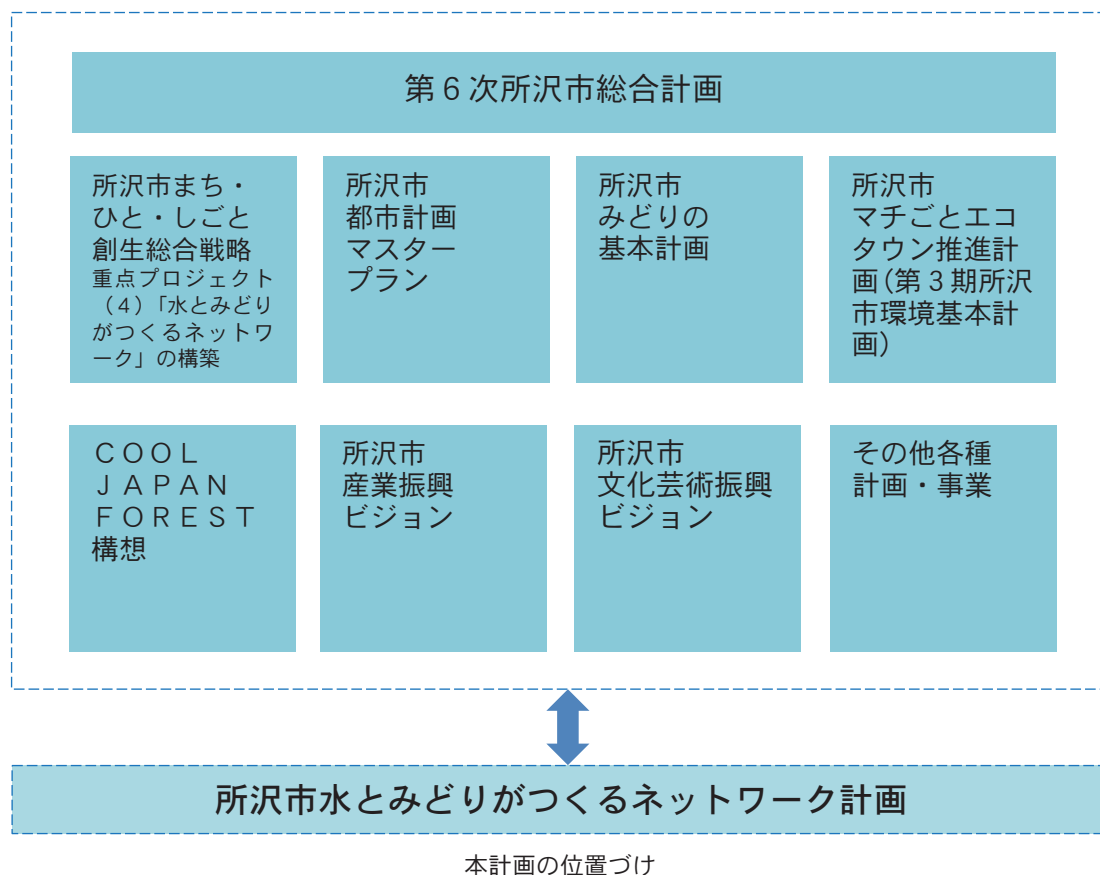
なお、計画期間における前半の5年間において、まず、水とみどりの魅力と都市のにぎわいをつなぐための整備に向けて、第一歩を踏み出すものとし、後半の5年間において、それらの更なる整備とみどりを支える仕組みの充実を図っていくことを目指します。

(4) 計画の位置づけ

本計画は「第6次所沢市総合計画」(平成31年3月策定)を上位計画とし、「所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成28年3月策定)、「所沢市都市計画マスタープラン」(令和2年3月策定)及び「所沢しみどりの基本計画」(平成31年3月策定)等に示す「水とみどりがつくるネットワーク」を具体的に示す計画として策定します。

なお、「所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」には、重点プロジェクトの具体的な取り組みの1つとして、本計画の策定が位置づけられています。

さらに、所沢市マチごとエコタウン推進計画(第3期所沢市環境基本計画)やCOOL JAPAN FOREST構想、所沢市産業振興ビジョン、所沢市文化芸術振興ビジョンなど、様々な計画と連携しながら、「水とみどりがつくるネットワーク」によるみどりの保全やふれあい、人の流れの創出を目指します。



(5) 計画のフロー

上位計画、市民意向調査等からの方向づけをもとに、計画のフローを整理します。

■上位関連計画からの方向づけ(第6次所沢市総合計画をはじめ様々な計画に位置づけ)

第6次所沢市総合計画：多くの人たちが豊かなみどりの恵みを享受できるよう広域的に河川や緑地でつながる「水とみどりがつくるネットワーク」の構築を進めます。

所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略：この貴重な資源を未来の子もたちに引き継ぎ、訪れる全ての人が本市の豊かなみどりの恵みを享受できるよう、「水とみどりがつくるネットワーク」を構築し、エコツーリズムや武蔵野のみどりを親しむ体験などを通じてその魅力を発信していきます。

所沢市都市計画マスタープラン：河川や多様なみどりを相互につなぎ、水とみどりの豊かさが感じられる散策路を整備し、「水とみどりがつくるネットワーク」の構築をめざします。
新たな人の流れを生み出し、みどりや文化などとふれあう機会の創出に努めます。

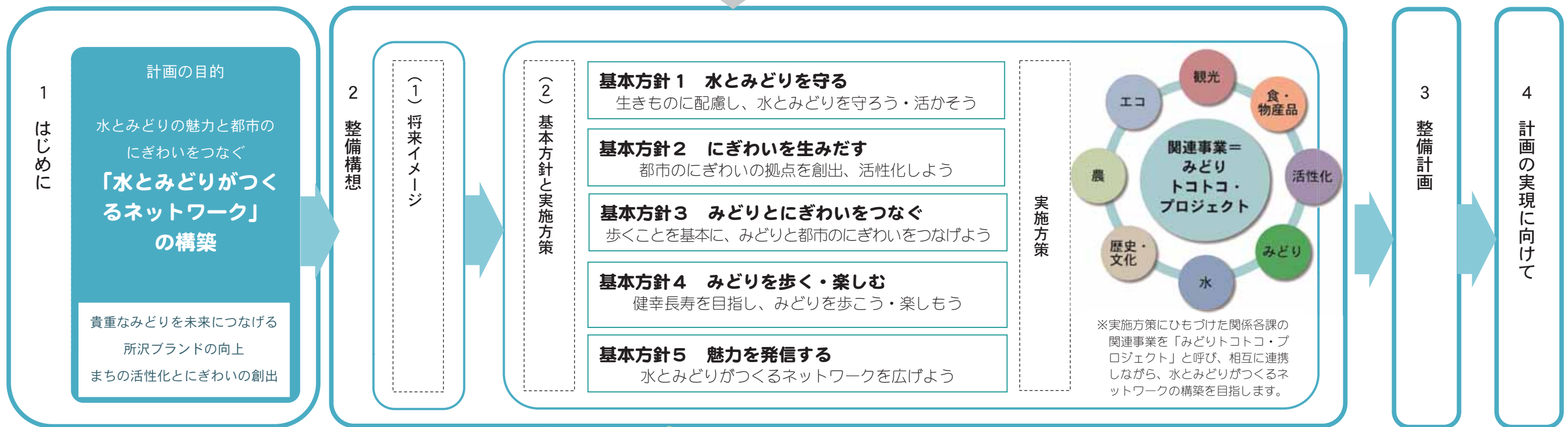
所沢しみどりの基本計画：散策路整備を推進し、みどり豊かで歴史ある里山を残し、市民とともに守り、狭山湖周辺をはじめとする地域の魅力向上を目指します。散策路等整備の際は生物多様性に配慮し、モデルとなる整備を図ります。

所沢市まちごとエコタウン推進計画(第3期所沢市環境基本計画)：広域的に河川や緑地でつながる「水とみどりがつくるネットワーク」の構築を進め、みどりのふれあいの場を創出します。

COOL JAPAN FOREST 構想：「ところざわサクラタウン」から広がる「みどり・文化・産業が調和したまち」の姿を、「水とみどりがつくるネットワーク」を通じて、所沢市全体に広がります。これにより所沢市が「住み続けたい・再び訪れたいまち」に育ち、その魅力を高めることで、さらに新たな人の流れを作り所沢市全体の元気につなげていきます。

※上記の各文章は計画の一部を抜粋

■計画のフロー



■市民意向調査からの方向づけ(「散策におすすめの場所」をキーワードに、ネットワーク形成に重要となる市の魅力となる場等について意見収集)

■市民意識調査結果 (H30)

海外からの観光客に伝えたい所沢の魅力
 ◎所沢航空記念公園・航空発祥記念館・彩翔亭
 ◎緑豊かな狭山丘陵・狭山湖の自然
 ◎狭山茶

■メルマガアンケート・市役所ロビーアンケート調査結果

◎歩きたいルート：水とみどりの豊かさを感じられるルート
 美しい景色を楽しめるルート
 ◎おすすめの場所：所沢航空記念公園・狭山丘陵
 ◎市民としてやってみたいこと：市民の目線による新たな名所の発掘
 などの情報提供・発信に取り組みたい

■関係団体ヒアリング結果

◎みどりや水辺で保全活動や美化活動に取り組んでいる
 ◎人々が散策する際には、活動場所周辺の自然・歴史文化、人や行事等の魅力を伝えたい

■所沢しみどりの審議会からの意見

・生きものたちの生息・生育環境に配慮してほしい
 ・計画の前提として保全が大事ということを書いた上で検討することが望ましい
 ・所沢ブランドのアピール方法の確立も必要



2 整備構想

2. 整備構想

(1) 将来イメージ

所沢市は、貴重な水やみどりが多くの市民との協働により守られ、水やみどりの豊かさ、美しさを感じることができるまち。健康を意識して、歩くことを大切にしたいまち。お店や事業所、産業団地などで、働く人の姿を見ることができ、休日にはカルチャーパークで自然に親しみ、ところざわサクラタウンで文化にふれ、所沢駅周辺でにぎわいを楽しむなど、様々な楽しみに出会えるまち。大人は子どもたちのいきいきとした成長を見守り、おじいさんおばあさんとともに生きがいを持って住まうまち。水とみどりがつくるネットワークの構築により、将来を見据えた持続可能なまちのモデルを目指しています。

さあ、所沢のみどりを歩こう！



砂川堀

水やみどりの美しさを知り、大切さを感じる
砂川堀エコロジカル・ネットワーク

三富新田・くぬぎ山周辺

武蔵野樹林とどこまでも広がる農地
その豊かな恵みのネットワーク

狭山丘陵

花やみどり、鳥や虫たちの声を聴く、
豊かなみどりのネットワーク

所沢市

水とみどりがつくるネットワーク

狭山湖・西武球場前駅周辺

狭山湖の絶景とスポーツ・レクリエーションのネットワーク

柳瀬川

歴史や文化にゆかりのみどりと水辺の交流ネットワーク

所沢航空記念公園

所沢市の魅力の発信拠点
市のシンボルとなるみどりのネットワーク

ところざわサクラタウン周辺

COOL JAPAN FOREST 構想の発信拠点
新たなにぎわいがつくるネットワーク

中心市街地

所沢市の表玄関のにぎわいと歴史・文化、まちなかの魅力のネットワーク

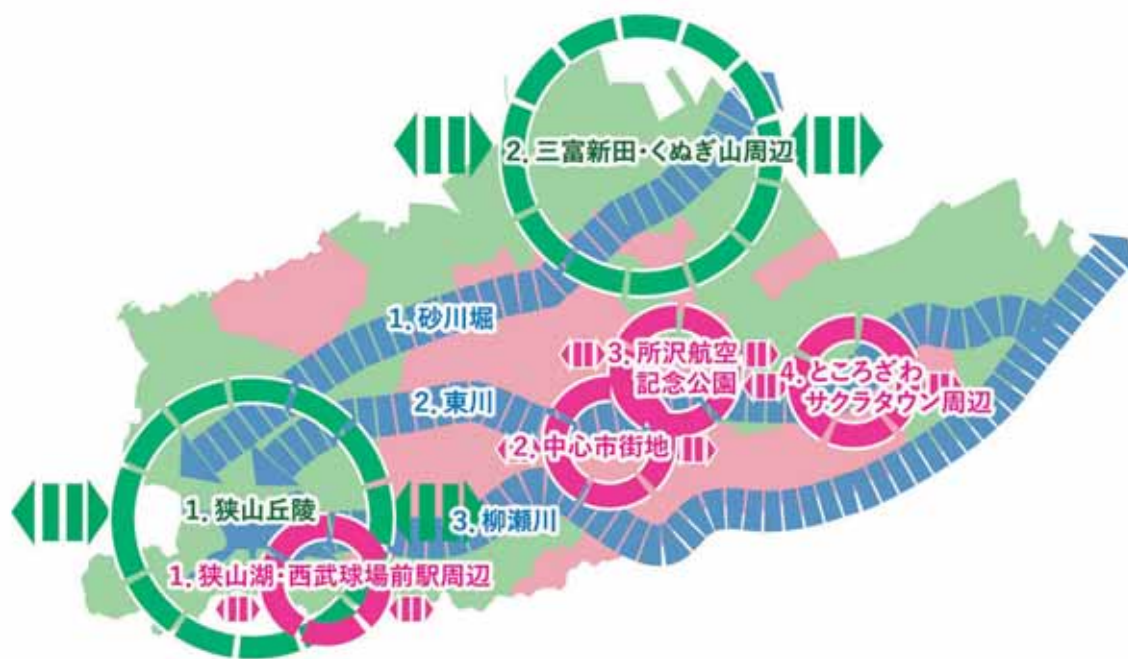
東川

所沢市の魅力をつなぐ、水辺のメイン・ストリート

■拠点・軸における将来イメージ

「水とみどりがつくるネットワーク」の構築を目指し、所沢市の貴重な水辺やみどり、多くの人が集まる空間を、「水とみどりのネットワーク軸」、「みどりの拠点」、「にぎわいの拠点」、「スポット」に位置づけ、それぞれの特성에応じた取り組みを進めます。

ここでは、それぞれの空間でネットワークを強化するための「テーマ」と、現在から未来へとつながる「魅力の構築」を描きます。



■ 水とみどりのネットワーク軸

1. 砂川堀
2. 東川
3. 柳瀬川

■ みどりの拠点

1. 狭山丘陵
2. 三富新田・くぬぎ山周辺

■ にぎわいの拠点

1. 狭山湖・西武球場前駅周辺
2. 中心市街地
3. 所沢航空記念公園
4. ところざわサクラタウン周辺

■ スポット

都市公園や緑地、鉄道駅、コミュニティセンターなど

■水とみどりのネットワーク軸



水とみどりのネットワーク軸1 砂川堀

ネットワークのテーマ

水やみどりの美しさを知り、大切さを感じる 砂川堀エコロジカル・ネットワーク



砂川堀はみどり豊かな狭山丘陵、クロスケの家、ひまわり畑や茶畑などをむすぶのどかな河川です。また、自然のまま蛇行する川の流れや河畔林などの貴重な自然が残されています。砂川堀では、そこに生きる大切な生きものの生息・生育環境に最大限に配慮しながら、自然を知り、親しむ環境づくりを進めます。

《魅力の構築》



□今の姿

□水とみどりを守る

生きものの生息・生育環境に配慮しながら、貴重なみどりの保全を積極的に進めています。

□参加型！維持管理・美化活動

市民による水辺やみどりの維持管理活動や美化活動が活発に行われています。

□鳥や虫たち、生きものを知る自然観察

市民による自然観察活動が活発に行われています。



★未来に向けて

★トトロの森めぐり



トトロの森やひまわり畑、茶畑など、みどりの人気スポットを安心して歩ける散策コースをつくり、人々が体力に合わせて美しい景色を楽しみながら歩ける環境を整えます。

★砂川堀を楽しむ散策路の整備



砂川堀のせせらぎを眺めながら歩ける散策路をつくります。

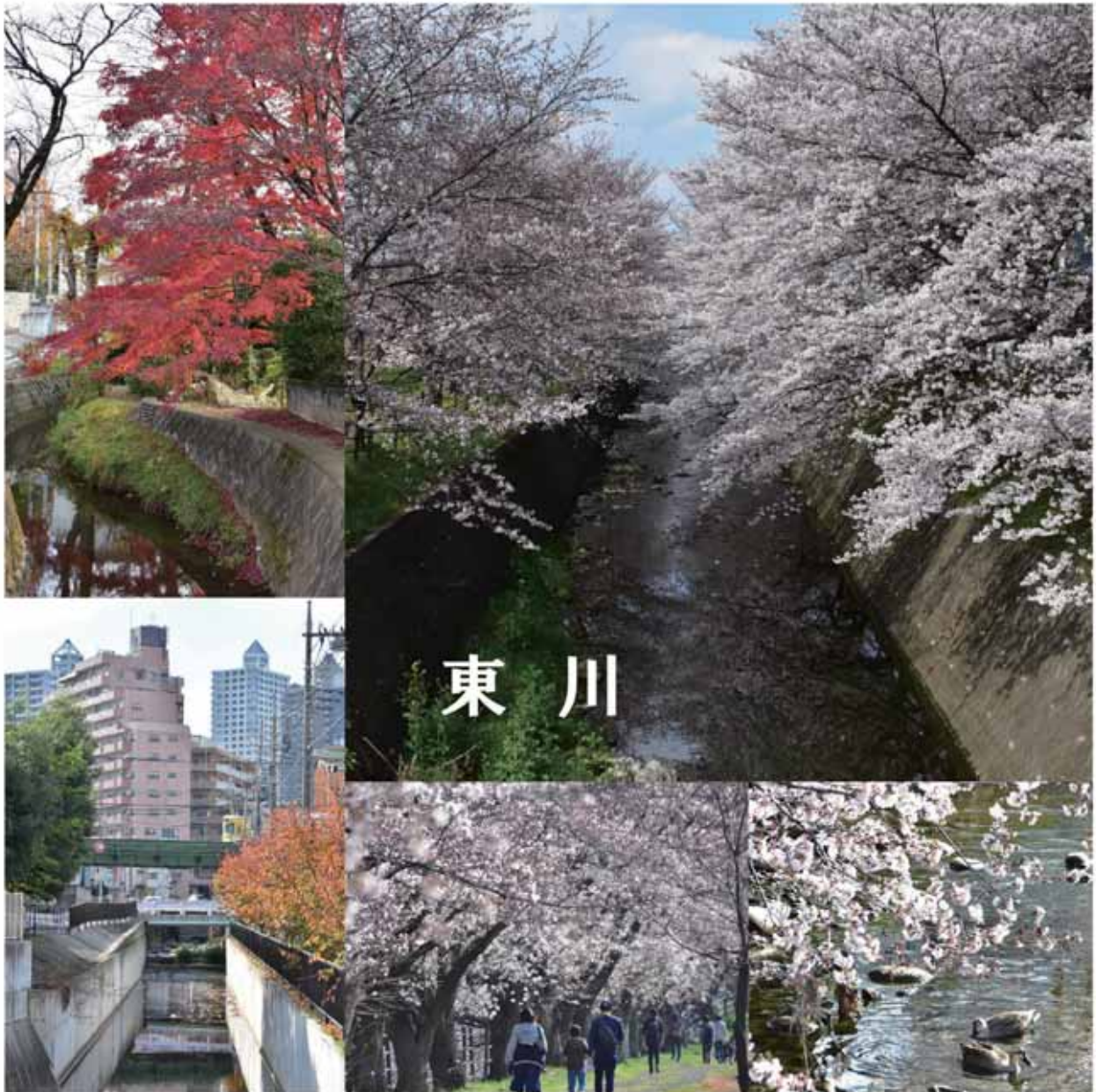
★多自然川づくり

散策路や河川の整備は、地域で活動する市民団体等と話し合いながら、自然の河岸や河畔林、貴重な動植物の生息・生育環境の保全に最大限配慮し、生きものたちが豊かに息づく環境をつくります。

★みどりの専門家に学ぶガイドツアー



みどりの保全活動の専門家と協力し、自然観察や体験学習の体系的なプログラムや、ガイドツアーなど、自然の美しさ、大切さを感じられる様々な機会づくりを進めます。



東川

水とみどりのネットワーク軸2 東川

ネットワークのテーマ

所沢市の魅力をつなぐ、水辺のメイン・ストリート



東川はみどり豊かな狭山丘陵から所沢市の中心市街地、所沢航空記念公園、ところざわサクラタウンなど、所沢市の魅力となる地域を貫流するとともに、大部分の区間で川沿いを歩くことができる河川です。多くの人々が集う空間が、東川の桜並木や緑陰、四季の花々、魅力的なお店やカフェなど楽しい空間でつながれた、水辺のメイン・ストリートをつくります。

《魅力の構築》

□今の姿

□さくらまつりなどのイベント

桜の花を見ながら楽しめるイベントなどが、様々な主体の協力のもとで開催され、人々にぎわっています。

□市民と協働で維持管理する桜並木

東川の桜並木は、周辺自治会など市民との協働で維持管理を行っています。

□バーベキューやキャンプ



所沢カルチャーパークでは、バーベキューやキャンプなどを楽しむことができます。

★未来に向けて

★水辺のメイン・ストリート



緑陰の散策路

東川では、四季の花々や緑陰で歩ける空間がつながり、多くの人が憩いの時間を過ごす水辺のメイン・ストリートをつくれます。



四季の花々が咲く散策路



★まちなかの憩い空間



休憩できるベンチ

所々に休憩のためのベンチや子どもの遊び場などがあり、子どもから高齢の方までが楽しみながら安心して歩ける空間をつくれます。



子どもの遊び場



★ところざわサクラタウンから所沢航空記念公園へ！



ところざわサクラタウンで文化にふれた後は所沢航空記念公園へ！市の魅力となる空間がつながるよう、東川沿いに季節の花々などを楽しみながら歩ける散策路を整備します。

★観光施設や飲食店とネットワーク



美味しいものを食べられるカフェや飲食店と散策路をつなぎ、散策の楽しみを演出します。



水とみどりのネットワーク軸3 柳瀬川

ネットワークのテーマ

歴史や文化にゆかりのみどりと水辺の交流ネットワーク



柳瀬川は狭山丘陵を源として、市の南部を流れている河川ですが、空堀川の合流点から上流は川に近づく場所が淵の森など一部に限られています。このため、荒幡富士や八国山など柳瀬川に面した丘陵部の豊かなみどりを活かした歩く環境づくりを進めます。また、下流部は段丘崖となり所沢市独自の景観を形成しているほか、東京都側でも緑の回廊を整備しており、周辺自治体と連携を図りながら水やみどりをつなぐ環境づくりを進めます。

《魅力の構築》

□今の姿

□多様なみどりを守る



生きものの生息・生育環境に配慮しながら、貴重なみどりの保全を積極的に進めています。

□参加型！維持管理・美化活動



菩提樹池や淵の森などでは、市民による維持管理活動や美化活動が活発に行われています。

□鳥や虫たち、生きものを知る自然観察

市民による自然観察活動が活発に行われています。

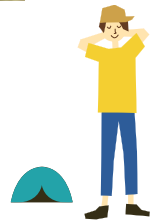


★未来に向けて

★荒幡富士やトトロゆかりの森めぐり



市民に人気のある荒幡富士や滝の城址公園、アニメ「となりのトトロ」の着想のもととなった土地として紹介されている「かみの山」など、人気スポットを楽しくめぐる散策コースをつくり、人々が体力に合わせて歩ける環境を整えます。



★周辺の自治体ともネットワークした水辺の楽しみ空間

対岸の東京都側で整備されている柳瀬川回廊とネットワークし、川遊びなどを楽しむとともに、川沿いをゆったりと散策できる環境を整えます。



■みどりの拠点



みどりの拠点1 狭山丘陵

ネットワークのテーマ

花やみどり、鳥や虫たちの声を聴く、豊かなみどりのネットワーク



狭山丘陵は、樹林地や湿地、農地など多様な環境を有し、多くの生きものが生息・生育する、地域を代表する豊かなみどりです。このみどりを守りながら、人々がみどりに親しむ環境づくりを進めます。

《魅力の構築》

□今の姿

□狭山丘陵を守る



生きものの生息・生育環境に配慮しながら、貴重なみどりの保全を積極的に進めています。

□みどりの専門家に学ぶガイドツアー

狭山丘陵いきものふれあいの里センターなど拠点施設を核に、みどりの保全活動の専門家と協力し、自然観察や体験学習の体系的なプログラムや、ガイドツアーなど、自然の美しさ、大切さを感じられる様々な機会が用意されています。

★未来に向けて

★狭山丘陵周遊散策路

狭山丘陵いきものふれあいの里スポットや里山保全地域など、みどりの人気スポットを安心して歩ける散策コースをつくり、人々が体力に合わせて美しい景色を楽しみながら歩ける環境を整えます。



★比良の丘で天空イベント

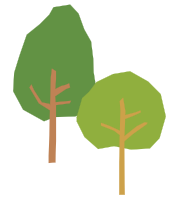


抜群の眺望の比良の丘を活用し、広々とした空を間近に感じる空間でイベント（天空イベント）を行い、狭山丘陵のみどり散策をアピールする場として積極的な活用を進めます。

□参加型！維持管理・美化活動



市民による樹林地の維持管理活動や美化活動、自然観察活動が活発に行われています。



★ハイキングなどのアウトドア活動

ハイキングやバードウォッチングなどのアウトドア活動ができる環境を整えます。

★フルーツ狩りや茶摘み体験



フルーツ狩りや茶摘みなどの体験ができる環境を整えます。



★里山の暮らしを体験！

古民家を活用した里山の暮らしを体験できる場など、多くの人々が楽しめる環境を整えます。





三富新田・くぬぎ山周辺

みどりの拠点2 三富新田・くぬぎ山周辺

ネットワークのテーマ

武蔵野樹林とどこまでも広がる農地、その豊かな恵みのネットワーク



通称「くぬぎ山」などの平地の雑木林やそれに続く三富新田などの農村地域は、江戸時代の開拓地割跡が残された、武蔵野の面影を残す地域です。このみどりを守るとともに、農業体験、里山の維持管理活動など、人々が農に親しむ環境づくりを進めます。

《魅力の構築》

□今の姿

□三富新田・くぬぎ山周辺のみどりを守る



どこまでも広がる農地や武蔵野の風景を思わせる平地林など、生きものの生息・生育環境に配慮しながら、貴重なみどりの保全を積極的に進めています。



生きものへの配慮の取り組み

□農業体験・里山体験



落ち葉掃きや下草刈り、枝打ちなどに参加できる環境が整っています。

□参加型！維持管理・美化活動



市民による樹林地の維持管理活動や美化活動、自然観察活動が活発に行われています。

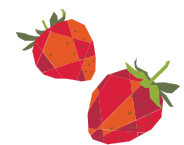


★未来に向けて

★地場産農産物を使ったグルメ



野菜の直売や地場産農産物を使ったグルメを楽しめる環境を整えます。



■にぎわいの拠点



狭山湖・西武球場前駅周辺



にぎわいの拠点1 狭山湖・西武球場前駅周辺

ネットワークのテーマ

狭山湖の絶景とスポーツ・レクリエーションのネットワーク



野球場を中心としたレジャー施設が集積する西武球場前駅周辺は、多くの人々が集いにぎわう地域です。狭山湖や多摩湖など周辺のみどりとの連携を強化し、にぎわいの拠点の充実とみどりをつなぐ環境づくりを進めます。

《魅力の構築》

□今の姿

□狭山湖の絶景

富士山を眺め、バードウォッチングを楽しむなど、狭山湖の絶景に多くの方が訪れています。



★未来に向けて

★狭山湖周遊散策路



狭山湖を周遊する散策路をつくり、人々が体力に合わせて美しい景色を楽しみながら歩ける環境を整えます。



★狭山湖ふれあい橋の整備



狭山湖周辺を訪れる人々の安全を確保し、みどりの保全と創出の理解を促す、人道橋を整備します。

狭山湖ふれあい橋イメージ図



★狭山湖サイクリングやウォーキングを楽しめるスポーツ活動拠点

クアオルト®健康ウォーキングやサイクリングなどを楽しめる環境を整え、「健幸」を意識したスポーツ活動の拠点をつくります。



★プロスポーツやレジャー施設と連携した狭山湖周辺の魅力アップ作戦



プロスポーツやレジャー施設と共同で狭山湖周辺の魅力アップ作戦を展開します。

★マルシェやアウトドアイベント



イベントやマルシェなど、多くの人々でにぎわう場をつくりま



©SEIBU Lions





にぎわいの拠点 2 中心市街地

ネットワークのテーマ

所沢市の表玄関のにぎわいと歴史・文化、まちなかの魅力のネットワーク



中心市街地は、歴史的にまちの中心として発展し、商業施設などが集積する地域です。既存の都市機能の活性化に努めるとともに、現在進行中の所沢駅西口地区のまちづくり等による機能強化を図りながら、ネットワークの核となり、周辺地域と都市の魅力をつなぐ環境づくりを進めます。



※中心市街地は、所沢市中心市街地活性化基本計画で定めたエリアとしています

《魅力の構築》

□今の姿

□歴史・文化資源を活かしたまちづくり

古くから交通の要衝、物資の集積地として栄えた歴史・文化資源を活かしたまちづくりを進めています。

★未来に向けて

★オープンスペースはみどりに！



オープンスペースの緑化、壁面や屋上の緑化などを進め、まちなかのみどりを確保します。

★東川の水辺空間の活用

東川の水辺空間をまちなかの憩いの空間として活用します。



★まちなかの歩行ネットワークの構築



駅や商業施設など、暮らしに便利な施設が並木道や歩道でつながれた歩行ネットワークを整えます。



★みどりの街並みとベンチや緑陰のある空間づくり



コミュニティガーデンやとことこガーデンがつながる、みどり豊かな美しい街並みを形成します。まちなかにベンチや緑陰のある空間を広げます。



★ご当地グルメや飲食店との連携

ご当地グルメや美味しいものを食べられる飲食店、カフェと散策路をつなぎ、散策の楽しさを演出します。



★にぎわいを生む旧市役所庁舎跡地等の活用

「にぎわい・交流」「市民の憩い」「歴史・文化」「自然・みどり」「環境」「防災」などから検討を行い、旧市役所庁舎及び旧文化会館跡地の有効活用を図り、人の流れをつくるような活用法を検討するなど、多くの人々が訪れる場づくりを進めます。





にぎわいの拠点3 所沢航空記念公園

ネットワークのテーマ

所沢市の魅力の発信拠点 市のシンボルとなるみどりのネットワーク



所沢航空記念公園は、市民のみならず周辺自治体からも多くの人が訪れ、憩いやレジャー、健康づくりなど、思い思いに過ごすことのできる空間です。所沢航空記念公園の発信力を活かし、みどりと都市とをつないでいきます。

《魅力の構築》

□今の姿

□所沢航空記念公園のある暮らし

所沢航空記念公園の春夏秋冬の美しさに、人々の憩う姿が見られます。



□「航空発祥の地 所沢」のPR

所沢に日本初の飛行場が開設された歴史をPRする機会となる、イベントなどが開催されています。



□所沢市の魅力のPRと野外文化の実践！

所沢市民フェスティバルや音楽祭をはじめとした様々なイベントが開催され、多くの人々が集い、楽しむ空間となっています。



□自然観察や緑化活動、水とみどりの情報を発信



資料：所沢航空記念公園HPより

所沢航空記念公園では自然観察活動が行われています。また、発信力を活かした水とみどりの情報発信を行っています。

★未来に向けて

★ところざわサクラタウンとのネットワーク！



所沢航空記念公園でのんびり過ごしたあとは、ところざわサクラタウンへ！

市の魅力となる空間がつながるよう、東川沿いに季節の花々などを楽しみながら歩ける散策路を整備します。



にぎわいの拠点 4 ところざわサクラタウン周辺

ネットワークのテーマ

COOL JAPAN FOREST 構想の発信拠点 新たなにぎわいがつくるネットワーク



所沢市と株式会社KADOKAWAとの共同プロジェクトCOOL JAPAN FOREST 構想により、ところざわサクラタウンを中心とした、みどり、文化、産業が調和した、誰もが住んでみたい、訪れてみたい環境づくりを進めます。

《魅力の構築》

★未来に向けて

★COOL JAPAN FOREST 構想の展開



COOL JAPAN FOREST 構想の
エリアイメージ図



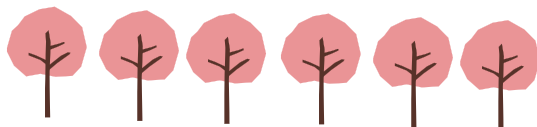
ところざわサクラタウンを拠点に、COOL JAPAN FOREST 構想が展開され、文化と自然が共生した、誰もが「住んでみたい」「訪れてみたい」地域づくりを進めます。

★美しい緑化空間とアートなどで景観づくり



©KENGO KUMA & ASSOCIATES
©KAJIMA CORPORATION
ところざわサクラタウン
イメージ図

東所沢公園や東川沿いの散策路などは、みどり豊かな街並みの中に、人々が自由に往来できる解放された「みどり」の空間を配置します。



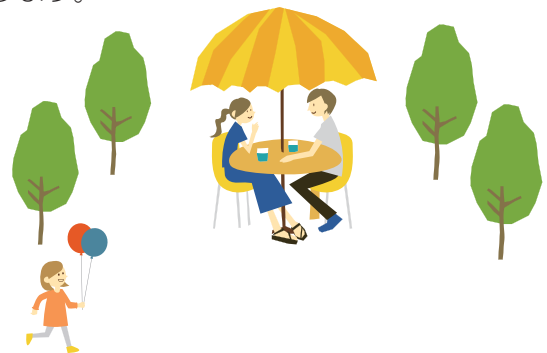
★マルシェで魅力のPR

所沢市観光情報・物産館を拠点とし、地場産農産物のPRにつながるマルシェや、狭山丘陵のみどりのPRにつながるツアーなど楽しみの広がる場をつくれます。



★家族との時間や気ままな散策

初めて訪れる人もそこで生活する人も、家族や友人との時間を過ごし、あるいはひとり気ままな散策なども楽しめる「憩いの場」をつくれます。



★水とみどりの情報を発信

所沢市観光情報・物産館を拠点とし、所沢市の物産や産業をPRする場として活用します。



所沢市観光情報・物産館イメージ

■スポット

スポットは、みどりの拠点やにぎわいの拠点を結び、水とみどりのネットワーク軸上に点在する都市公園や緑地、鉄道駅、コミュニティセンターなどです。その場所の特性に応じ、水とみどりのスポット及びコミュニティスポットを以下のように位置づけます。



<水とみどりのスポット>

都市公園や保全した緑地、トトロの森などのトラスト地、緑化施設、並木などを水とみどりのスポットとし、みどりの保全を基本としつつ、その空間に応じた身近に水やみどりと親しむことができる環境づくりを進めるとともに、散策のための休憩や情報発信の場として活用します。



<<魅力の構築>>

★未来に向けて

★身近なみどり空間の確保

★市民との協働によるみどりの維持管理

★親水空間の形成

★まちなかの緑化と花のまちづくり

<コミュニティスポット>

市内公共施設や鉄道駅など人々が集う施設をコミュニティスポットとし、その空間に応じて、散策のための休憩や情報発信の場として活用します。



<<魅力の構築>>

★未来に向けて

★歴史・文化資源の活用

★飲食店との連携強化

★コミュニティ活動の展開

★周辺施設との協力による休憩スペース

★サインの設置

(2) 基本方針と実施方策

(1) で掲げた将来イメージを実現するため、5つの基本方針を定め、それに則り、各拠点やネットワーク軸で取り組みを進めます。取り組みの内容は「実施方策」として、基本方針ごとに整理します。

①基本方針

基本方針は、以下の5つとします。

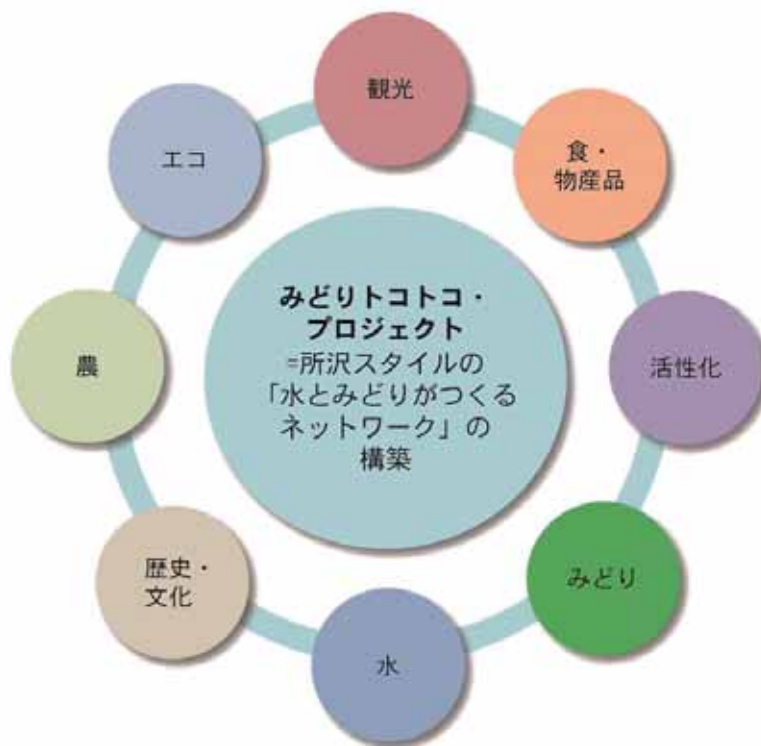


「水とみどりがつくるネットワーク」基本方針の構成

②実施方策

実施方策は、水やみどり分野のみならず多分野にわたっていることから、関係各課の持つ関連事業をひもづけます。

本計画にひもづけられた関連事業を、「みどりトコトコ・プロジェクト」と呼び、相互に連携しながら、水とみどりがつくるネットワークの構築を目指します。







事業連携による展開イメージ

③基本方針及び実施方策体系図

基本方針及び実施方策を以下のとおり整理します。また、これらはSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の個別目標の達成に寄与するよう、取り組みを進めるため、基本方針ごとに関連の深い目標を示します。

基本方針	実施方策の方向性	実施方策			
1 水とみどりを 守る 生きものに配慮し、 水とみどりを守ろう・ 活かそう   	1	貴重な水とみどりの保全を進めよう	1-1-1 貴重な水辺やみどりの計画的な保全 1-1-2 市民との協働による樹林地等の維持管理活動	みどりトコトコ・プロジェクト（関連事業）	
	2	貴重な生きものの生息・生育環境に配慮しよう	1-2-1 生物多様性地域戦略に基づく計画的な取り組み 1-2-2 砂川堀など河川整備における多自然川づくり 1-2-3 市民との協働による自然観察活動		
	3	マチごとエコタウン・所沢流で花とみどりのまちをつくらう	1-3-1 市街地におけるみどりの確保 1-3-2 公共施設の緑化の推進 1-3-3 市民との協働によるみどりや花のまちづくり 1-3-4 豊かな自然を生かした子育て環境づくり		
	2 にぎわいを 生みだす 都市のにぎわいの 拠点を創出、活性化 しよう 	1	狭山丘陵・西武球場前駅周辺のにぎわいをつくらう		2-1-1 狭山丘陵の魅力の発掘・向上 2-1-2 狭山湖を周遊できる散策路やサイクリングコースの整備 2-1-3 狭山丘陵のみどりに親しむイベントやガイドツアー 2-1-4 プロスポーツとの連携推進 2-1-5 周辺自治体との協力による狭山丘陵エリア全体の魅力の向上
		2	中心市街地のにぎわいをつくらう		2-2-1 中心市街地へ人を呼び込む都市機能の誘導 2-2-2 中心市街地の歩行導線の確保 2-2-3 歴史や文化を活かしたまちづくりの展開
		3	所沢航空記念公園のにぎわいをつくらう		2-3-1 市のシンボルとなる公園づくり 2-3-2 「航空発祥の地 所沢」のPR 2-3-3 ところざわサクラタウンへと結ぶ散策路の整備 2-3-4 所沢航空記念公園におけるみどりの市民活動
		4	ところざわサクラタウンを中心としたにぎわいをつくらう		2-4-1 COOL JAPAN FOREST 構想の推進 2-4-2 ところざわサクラタウンへの玄関口となる空間の充実 2-4-3 ところざわサクラタウンへの歩行空間の整備 2-4-4 所沢市の魅力資源との連携強化

	基本方針	実施方策の方向性	実施方策
3	みどりとにぎわいをつなぐ 歩くことを基本に、みどりと都市のにぎわいをつなげよう 	1	水とみどりがつくるネットワークをつくろう 3-1-1 水とみどりの散策路の整備 3-1-2 水辺のスポットの整備 3-1-3 みどりのスポットの整備
		2	ベンチやトイレ、サインなど、歩く環境をととのえよう 3-2-1 歩く環境の整備 ・ベンチなど休憩できる施設の充実 ・トイレの適切な配置 ・サインの充実 3-2-2 交通安全対策
		3	自転車や公共交通の環境をととのえよう 3-3-1 自転車による回遊性の向上 3-3-2 地域公共交通等を活用した回遊性の向上
4	みどりを歩く・楽しむ 健幸長寿を目指し、みどりを歩こう・楽しもう  	1	健幸長寿を目指し、みどりを歩こう 4-1-1 みどりを歩く機会や仕組みの充実
		2	狭山丘陵をはじめとするみどりの魅力を高めよう (みどりの体験) 4-2-1 みどりのガイドツアーなど、市民との協働による自然体験の機会の充実 4-2-2 狭山丘陵の魅力を発掘・向上 4-2-3 ところざわサクラタウンをハブとした観光PRやツアー
		3	農産物や食の魅力を高めよう (農作業・食の体験) 4-3-1 狭山茶など、所沢ブランドの創出・活用 4-3-2 農業・里山体験の機会の充実と所沢カルチャーパークの整備 4-3-3 食をテーマとしたイベント・取り組み
		4	みどりと文化のまちの魅力を高めよう (所沢文化の体験) 4-4-1 所沢ならではの文化の創出・充実 4-4-2 歴史や文化資源の整備・活用 4-4-3 人が集まるまちづくりイベントの実施
		5	観光客の受け入れ環境を充実させよう 4-5-1 観光客の受け入れ環境の充実
5	魅力を発信する 水とみどりがつくるネットワークを広げよう 	1	水とみどりがつくるネットワークをPRしよう 5-1-1 多様なメディアへの積極的な情報発信 5-1-2 散策路マップの整備・活用 5-1-3 SNS等を活用した情報発信
		2	広域連携によりPRしよう 5-2-1 広域連携によるPR

みどりとコトコトコプロジェクト(関連事業)

④実施方策の内容

基本方針 1 水とみどりを守る



生きものに配慮し、水とみどりを守ろう・活かそう

所沢市みどりの基本計画に基づき、水辺やみどりを保全し、生きものの生息・生育環境に配慮するとともに、花とみどりのまちづくりを進めます。

1 貴重な水とみどりの保全を進めよう

1-1-1 貴重な水辺やみどりの計画的な保全

- ・所沢市みどりの基本計画に基づき、里山保全地域など緑地保全地域制度の活用や、公有地化等により貴重なみどりの保全を進めます。カブトムシやクワガタなどの生息する生きものの豊かな樹林地を増やします。
- ・農地は、所沢市の貴重なみどりとして、農業振興策の推進等により保全を進めます。
- ・柳瀬川・東川・砂川堀は、地域で活動する市民団体等と話し合いながら、自然河岸や河畔林を可能な限り保全します。



春の狭山丘陵

1-1-2 市民との協働による樹林地等の維持管理活動

- ・保全した緑地は、樹林地の維持管理活動など、市民との協働による活動を進め、みどりの質の向上を目指します。また、緑のトラスト保全第2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地やトトロの森、オオタカの森などのトラスト地については、みどりの質の向上を目指す活動団体の取り組みを支援します。
- ・柳瀬川・東川・砂川堀・不老川は、市民とともに積極的な美化活動を継続します。



樹林地の維持管理活動

2 貴重な生きものの生息・生育環境に配慮しよう

1-2-1 生物多様性地域戦略に基づく計画的な取り組み

- ・生物多様性地域戦略に基づき、生物多様性を確保するための計画的な取り組みを進めるとともに、動植物調査等により、生きものの生息・生育環境の把握に努めます。
- ・ミヤコタナゴやホタル、カエルが生息する里山や田んぼなど、生きものの生息・生育空間の確保を目指します。



ミヤコタナゴ

1-2-2 砂川堀など河川整備における多自然川づくり

- ・砂川堀等の整備にあたっては、多自然川づくりを基本とし、地域で活動する市民団体等と話し合いながら、生きものの生息・生育環境に配慮したものとします。



砂川堀の河畔に残る自然

1-2-3 市民との協働による自然観察活動

- ・市民団体との協働による自然観察会の実施により、自然に親しむ機会の創出・意識の向上に努めます。



自然観察活動

3 マチごとエコタウン・所沢流で花とみどりのまちをつくろう

1-3-1 市街地におけるみどりの確保

- ・市街化区域内のみどりを保全するため、まちなかみどり保全地区制度や市民緑地認定制度などを活用した市街地内のみどりの確保を進めます。
- ・新たな市街地整備を実施する際は、地区計画などの指定によるみどりの確保や緑化に努めます。



青葉台まちなかみどり保全地区

1-3-2 公共施設の緑化の推進

- ・公共施設の緑化にあたっては、公共施設緑化ガイドラインに基づき、屋上緑化や壁面緑化、街路樹の充実や緑陰づくりなど積極的な緑化を進めます。
- ・学校などの教育施設、保育園等の子育て施設について、校庭や園庭の芝生化や在来種による緑化、実のなる木の植栽などの整備に向けて、研究を進めます。
- ・まちなかの小さなオープンスペースは、草花の植栽などの緑化に努め、みどりの空間の確保を進めます。



竹林が印象的な市庁舎

1-3-3 市民との協働によるみどりや花のまちづくり

- ・東川の桜並木や所沢ゆり園、砂川堀のしだれ桜、ひまわり畑、菜の花畑など、花の名所の充実を協力しながら進めます。
- ・とことこガーデン制度やみどりのパートナー制度による地域の緑化活動の充実を図り、花とみどりのまちづくりを進めます。



ひまわり畑

1-3-4 豊かな自然を生かした子育て環境づくり

- ・公園用地の確保を進め、河川の整備や市民との協働を推進することにより、子育てに適した豊かな自然環境の保全を図ります。



とことこガーデンの美しい庭

基本方針 1 水とみどりを守る 実施プログラム

実施方策の 方向性	実施方策	みどりトコトコ・ プロジェクト（関連事業）	担当課	実施 プログラム		
				短	中	長
1 貴重な水 とみどりの 保全を 進めよう	1-1-1 貴重な水辺 やみどりの計画的 な保全	里山保全地域等指定整備事 業	みどり自然課			
		保存樹木等指定促進事業	みどり自然課			
		北秋津・上安松地区都市緑地 保全事業	公園課			
		みどりの基本計画推進事業	みどり自然課			
	1-1-2 市民との協 働による樹林地等 の維持管理活動	みどりのパートナー活動推 進事業	みどり自然課			
		ふるさとのみどり啓発事業	みどり自然課			
2 貴重な生 きものの 生息・生 育環境に 配慮しよ う	1-2-1 生物多様性 地域戦略に基づく 計画的な取り組み	生物多様性ところざわ戦略 策定事業	みどり自然課			
		所沢市水生生物調査委託事 業	環境対策課			
	1-2-2 砂川堀など 河川整備における 多自然川づくり	砂川堀水辺保全・散策路整備 事業	河川課			
	1-2-3 市民との協 働による自然観察 活動	みどりのパートナー活動推 進事業	みどり自然課			
3 マチごと エコタウ ン・所沢 流で花と みどりの まちをつ くろう	1-3-1 市街地にお けるみどりの確保	みどりの街並み創出事業	みどり自然課			
	1-3-2 公共施設の 緑化の推進	緑地管理整備推進事業	みどり自然課			
	1-3-3 市民との協 働によるみどりや 花のまちづくり	とことこガーデン	都市計画課			
		みどりのパートナー活動推 進事業	みどり自然課			
	1-3-4 豊かな自然 を生かした子育て 環境づくり	所沢カルチャーパーク築造 事業	公園課			
		ふるさとの川再生事業	河川課			

※整備プログラム 短…（令和元年～5年度）中…（令和6年～10年度）長…それ以降

基本方針2 にぎわいを生みだす

都市のにぎわいの拠点を創出、活性化しよう

狭山丘陵、中心市街地、所沢航空記念公園、ところざわサクラタウンなど、人々が集まる空間を、水辺やみどりをつなぐことにより、人々の往来とにぎわいを生みだします。

1 狭山丘陵・西武球場前駅周辺のにぎわいをつくろう

2-1-1 狭山丘陵の魅力の発掘・向上

- ・狭山丘陵・狭山湖周辺では、豊かなみどりや湿地など新たな魅力となる空間の発掘に努めます。また、野球場や遊園地など、魅力的な資源が多数存在することから、看板や道標等の整備を進めながら地域資源を磨き上げます。



比良の丘

2-1-2 狭山湖を周遊できる散策路やサイクリングコースの整備

- ・狭山湖周辺を周遊できる散策コースの整備を目指します。また、歩行者の安全の確保と景観に配慮した人道橋の整備を進めます。
- ・狭山湖や多摩湖周辺を周遊できるサイクリングコースの設定を、周辺自治体等と協力しながら進めます。



狭山湖ふれあい橋イメージ

2-1-3 狭山丘陵のみどりに親しむイベントやガイドツアー

- ・さいたま緑の森博物館や狭山丘陵いきものふれあいの里センター、狭山丘陵いきものふれあいの里スポットなどを中心に、豊かなみどりに親しむイベントやガイドツアーなどを、市民との協力のもとに進めます。

2-1-4 プロスポーツとの連携推進

- ・「埼玉西武ライオンズ」の本拠地「メットライフドーム」では、チーム育成/強化とボールパーク化に向けた改修工事が進み、更なる狭山丘陵への回遊性向上が期待できます。

また、埼玉西武ライオンズと結ぶフレンドリーシティ連携協定による連携を進めていきます。



©SEIBU Lions

ボールパーク完成予想図

2-1-5 周辺自治体との協力による狭山丘陵エリア全体の魅力の向上

- ・埼玉県西部地域まちづくり協議会や狭山丘陵観光連携事業推進実行委員会において、共同でイベントを開催するなど、地域全体の魅力の向上を目指します。

2 中心市街地のにぎわいをつくろう

2-2-1 中心市街地へ人を呼び込む都市機能の誘導

- ・所沢駅西口地区は、市の表玄関にふさわしい魅力と活力あるまちを創出するため、土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体的施行によるまちづくりを進めます。
- ・旧市役所庁舎及び旧文化会館跡地について、歴史的背景、地域住民の想いに配慮しつつ、人の流れをつくるような活用法の検討を進めます。その際には、東川などの水辺空間への配慮や連携を図ります。



所沢駅西口地区のまちづくり

2-2-2 中心市街地の歩行導線の確保

- ・所沢駅西口地区のまちづくりにあわせ、駅周辺地域の回遊性を高めるための歩行デッキの整備を進めます。
- ・旧町など中心市街地をめぐる散策コースを設定し、まちなかの歩きやすい環境づくりを進めます。

2-2-3 歴史や文化を活かしたまちづくりの展開

- ・様々な補助事業の活用により、民間事業者を支援し、中心市街地活性化に努めます。
- ・ところざわまつりなどのイベントや、野老澤町造商店・商工会議所と協働によるイベントの開催により、中心市街地への来訪者を拡大し、文化と伝統を活かしたにぎわいづくりを行います。



ところざわまつり

3 所沢航空記念公園のにぎわいをつくろう

2-3-1 市のシンボルとなる公園づくり

- ・県立の所沢航空記念公園は、市のシンボルとなる公園として、今後も適切な維持管理を公園管理者に求めています。また、イベントや祭りの開催場所として積極的に利用し活性化を図ります。

2-3-2 「航空発祥の地 所沢」のPR

- ・市内各所で実施されるまちづくりイベントなどで、「航空発祥の地 所沢」をPRする機会の創出に努めます。

2-3-3 ところざわサクラタウンへと結ぶ散策路の整備

- ・東川の桜並木を通じて、所沢航空記念公園とところざわサクラタウンを結ぶ散策ルート確保を図ります。

2-3-4 所沢航空記念公園におけるみどりの市民活動

- ・所沢航空記念公園での樹林地の維持管理活動や



所沢航空記念公園で遊ぶ子どもたち



所沢航空記念公園でのイベント

自然観察活動など、活動の活性化を図ります。

4 ところざわサクラタウンを中心としたにぎわいをつくろう

2-4-1 COOL JAPAN FOREST 構想の推進

- ・ところざわサクラタウンを中心とした重点推進エリアにおいて、産官共同で文化事業や企業誘致等を行い、「みどり・文化・産業が調和したまち」の創出に向けた事業を展開します。
- ・ところざわサクラタウンに隣接する旧コンポストセンター跡地に、所沢市の特産物PR・販売等の魅力発信拠点となる所沢市観光情報・物産館のほか、駐車場及び大型バスの発着・転回場等の整備を図ります。
- ・PFI手法により物産館の整備を進め、指定管理者との協力のもと、市の特産品の販売、観光PR、観光ツアー、シェアサイクルの導入などを検討します。



ところざわサクラタウンイメージ図



所沢市観光情報・物産館イメージ

2-4-2 ところざわサクラタウンへの玄関口となる空間の充実

- ・ところざわサクラタウンの玄関口に位置する東所沢公園は、利便性・安全性の向上を図るため、バリアフリー等の改修を行います。また、民間事業者による飲食施設など集客施設の整備を検討します。
- ・施設整備の際は、樹木の伐採を最低限のものとし、必要な部分に植樹などを実施しながら、みどりの量の確保に努めるとともに、地形も活かした形で整備するよう努めます。



東所沢公園

2-4-3 ところざわサクラタウンへの歩行空間の整備

- ・周辺の道路整備にあたっては、来訪者の安全確保、地域住民の利便性、安全性などが損なわれることのないよう、利用者の安全に配慮した整備を進めます。
- ・東所沢駅からところざわサクラタウンへと向かうアクセス道路については、玄関口となる空間としての景観づくりや植栽、ベンチの設置などを進めます。
- ・東川沿いは桜並木を一層魅力的なものにするため、ウッドチップ敷の遊歩道の整備を進めます。
- ・夜間の歩行者の安全確保と犯罪防止のための防犯灯や、道路照明灯を設置します。



遊歩道の整備

2-4-4 所沢市の魅力資源との連携強化

- ・ところざわサクラタウンの集客力を活かし、狭山丘陵や中心市街地、所沢航空記念公園、三富新田など、市の魅力資源との連携を強化する取り組みを進めます。



COOL JAPAN FOREST 構想のエリアイメージ図

基本方針2 にぎわいを生みだす 実施プログラム

実施方策の方向性	実施方策	みどりトコトコ・プロジェクト（関連事業）	担当課	実施プログラム		
				短	中	長
1 狭山丘陵・西武球場前駅周辺のにぎわいを創ろう	2-1-1 狭山丘陵の魅力の発掘・向上	狭山丘陵の魅力の発掘・向上事業	商業観光課			
	2-1-2 狭山湖を周遊できる散策路やサイクリングコースの整備	狭山湖周辺人道橋整備事業	みどり自然課			
		狭山丘陵観光連携事業	商業観光課			
	2-1-3 狭山丘陵のみどりに親しむイベントやガイドツアー	みどりのパートナー活動推進事業	みどり自然課			
	2-1-4 プロスポーツとの連携推進	プロスポーツとの連携	商業観光課			
	2-1-5 周辺自治体との協力による狭山丘陵エリア全体の魅力の向上	ダイアプラン推進事業	経営企画課			
ダイアプラン推進事業（観光部会） 狭山丘陵観光連携事業		商業観光課				
2 中心市街地のにぎわいを創ろう	2-2-1 中心市街地へ人を呼び込む都市機能の誘導	所沢駅西口土地区画整理事業	所沢駅西口区画整理事務所			
		旧市役所庁舎跡地等活用	経営企画課			
	2-2-2 中心市街地の歩行導線の確保	所沢駅西口地区まちづくり事業	所沢駅西口区画整理事務所			
		日東地区まちづくり事業	市街地整備課			
		ファルマン通り交差点改良事業	市街地整備課			
	2-2-3 歴史や文化を活かしたまちづくりの展開	中心市街地にぎわい創出支援事業	商業観光課			
魅力ある商店街創出支援事業		商業観光課				
空き店舗活用・新規創業支援出店補助事業		商業観光課				
3 所沢航空記念公園のにぎわいを創ろう	2-3-1 市のシンボルとなる公園づくり	市のシンボルとなる公園づくり	（県事業）			
	2-3-2「航空発祥の地 所沢」のPR	「航空発祥の地 所沢」をPRする機会の拡充	商業観光課			
	2-3-3 ところざわサクラタウンへと結ぶ散策路の整備	東川桜舞う遊歩道事業	河川課			
	2-3-4 所沢航空記念公園におけるみどりの市民活動	みどりのパートナー活動推進事業	みどり自然課			
4 ところざわサクラタウンを中心としたにぎわいを創ろう	2-4-1 COOL JAPAN FOREST 構想の推進	COOL JAPAN FOREST 構想推進事業	経営企画課			
		所沢市観光情報・物産館整備事業	商業観光課			
	2-4-2 ところざわサクラタウンへの玄関口となる空間の充実	東所沢公園改修事業	公園課			
	2-4-3 ところざわサクラタウンへの歩行空間の整備	COOL JAPAN FOREST 周辺道路整備事業	道路建設課			
	2-4-4 所沢市の魅力資源との連携強化	東川桜舞う遊歩道事業	河川課			
COOL JAPAN FOREST 構想推進事業（観光PR・ツアー）		商業観光課				

※整備プログラム 短…（令和元年～5年度）中…（令和6年～10年度）長…それ以降

基本方針3 みどりとにぎわいをつなぐ

歩くことを基本に、みどりと都市のにぎわいをつなげよう

水とみどりを主体とした散策路の整備や歩行者、自転車などの通行環境を整えることにより、水とみどり、都市のにぎわいをつないでいきます。

1 水とみどりがつくるネットワークをつくろう

3-1-1 水とみどりの散策路の整備

- ・豊かな水辺とみどりの拠点と、都市のにぎわいの拠点をつなぐルートを整備します。
- ・水辺のみどりに多様な生きものが棲む砂川堀等は、地域で活動する市民団体等と話し合いながら、その優れた環境を育む自然護岸を保全するとともに、川沿いに、安全で歩きやすい散策路の整備を進めます。
- ・東川沿いの桜を一層魅力的なものにするため、ウッドチップ敷きによる遊歩道の整備及び桜の剪定などの維持管理を行います。
- ・ところざわサクラタウン周辺では、COOL JAPAN FOREST 構想における周辺環境整備として、歩道の整備を進めます。



自然に配慮した砂川堀の整備

3-1-2 水辺のスポットの整備

- ・所沢市みどりの基本計画に基づき、水辺に近接した緑地の保全や親水空間の確保を進め、地区に応じた水辺のスポットとしての整備・活用を進めます。
- ・東川日比田調節池は、埼玉県により、外周に管理用通路を兼ねた遊歩道の整備や旧上武大橋の鉄橋が移設されることから、水辺の魅力的なスポットとしての活用を図ります。



東川沿いの散策コース

3-1-3 みどりのスポットの整備

- ・所沢市みどりの基本計画に基づき、緑地の保全や確保を進め、地区に応じたみどりのスポットとしての整備・活用を進めます。
- ・狭山丘陵いきものふれあいの里センターや狭山丘陵いきものふれあいの里スポットは、豊かな自然とふれあえる魅力的なみどりのスポットとして活用を図ります。
- ・周辺の公共施設や飲食店などと連携し、休憩場所ともなる空間の確保を進めます。



ふれあいウォークでは休憩施設として利用させていただいたクロスケの家

2 ベンチやトイレ、サインなど、歩く環境をととのえよう

3-2-1 歩く環境の整備

■ベンチなど休憩できる施設の充実

- ・整備ルートでは、周辺の施設等と連携しながら、ベンチなど休憩できる施設の設置について検討します。

■トイレの適切な配置

- ・整備ルートでは、周辺の施設等と連携しながら、トイレの適切な配置について検討します。また、狭山湖周辺など、観光トイレの維持管理を進めます。

■サインの充実

- ・散策路マップ等と連動した、観光案内板・道標の設置、更新を実施していきます。サインの設置の際は、ユニバーサルデザインに配慮するとともに、配置や意匠の統一などについて検討します。
- ・訪日外国人観光客に配慮し、看板や各種表示の多言語化を実施します。

3-2-2 交通安全対策

- ・各整備ルートでは、歩行者の安全を確保するため、その場に応じた交通安全対策を実施します。



ベンチや木陰で休憩する人々



里山保全地域のサイン

3 自転車や公共交通の環境をととのえよう

3-3-1 自転車による回遊性の向上

- ・自転車利用を促進させるための道づくりを進め、ガソリン使用量の低減によるCO₂排出量の抑制により、環境負荷の軽減を図ります。
- ・ところざわサクラタウンなどから周辺への回遊性を向上するシェアサイクル導入を検討します。

3-3-2 地域公共交通等を活用した回遊性の向上

- ・散策路と鉄道駅、ところバスなどバス路線との連携に配慮し、回遊性の向上を図ります。

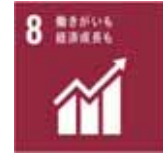


狭山湖のサイクリング

基本方針3 みどりとにぎわいをつなぐ 実施プログラム

実施方策の方向性	実施方策	みどりとココ・プロジェクト（関連事業）	担当課	実施プログラム		
				短	中	長
1 水とみどりがつくるネットワークをつくらう	3-1-1 水とみどりの散策路の整備	砂川堀水辺保全・散策路整備事業	河川課			
		東川桜舞う遊歩道事業	河川課			
		COOL JAPAN FOREST 構想 周辺道路整備事業	道路建設課			
	3-1-2 水辺のスポットの整備	日比田調節池	(県事業)			
		松戸橋公園築造事業	公園課			
	3-1-3 みどりのスポットの整備	みどりの基本計画推進事業	みどり自然課			
		都市公園整備	公園課			
	2 ベンチやトイレ、サインなど、歩く環境をととのえよう	3-2-1 歩く環境の整備 ・ベンチなど休憩できる施設の充実 ・トイレの適切な配置 ・サインの充実	道路施設維持管理事業	道路維持課		
砂川堀水辺保全・散策路整備事業			河川課			
東川桜舞う遊歩道事業			河川課			
観光拠点の整備・充実事業			商業観光課			
3-2-2 交通安全対策		インバウンド戦略推進事業	商業観光課			
3 自転車や公共交通の環境をととのえよう	3-3-1 自転車による回遊性の向上	自転車レーン整備事業	道路維持課			
		COOL JAPAN FOREST 構想 推進事業（シェアサイクル）	商業観光課			
	3-3-2 地域公共交通等を活用した回遊性の向上	地域公共交通等を活用した回遊性の向上	商業観光課			

※整備プログラム 短…（令和元年～5年度）中…（令和6年～10年度）長…それ以降



基本方針4 みどりを歩く・楽しむ

健幸長寿を目指し、みどりを歩こう・楽しもう

所沢市の豊かな水とみどり、歴史や文化、都市のにぎわいを歩き、実際に体験することで、多くの人に楽しんでもらう機会を創出し、所沢ならではのブランド力を高めていきます。

1 健幸長寿を目指し、みどりを歩こう

4-1-1 みどりを歩く機会や仕組みの充実

- ・みどりのふれあいウォークをはじめとしたイベントなど、狭山丘陵をはじめとするみどりの魅力に触れることのできる機会を創出します。
- ・東川のさくらまつりやライトアップなど、水辺を歩く機会を創出します。
- ・日常的な歩行を推奨し、健康への意識向上を図る、ところん健幸マイレージ事業を埼玉県「コバトン健康マイレージ」へ移行し、名称を所沢市オリジナルの「トコトコ健幸マイレージ」に改めてリニューアルし、参加者の拡大や利用環境の向上を図り、市民が水辺やみどりを楽しむ機会を増やします。
- ・狭山丘陵の豊かな自然にある起伏を活用したコースの中で、専門的な研修を受けたガイドが、参加者の身体の状態に併せたツアーを実施するクアオルト®健康ウォーキングのPRを進めます。



みどりのふれあいウォーク



東川のさくらまつり



クアオルト®健康ウォーキングコース

2 狭山丘陵をはじめとするみどりの魅力を高めよう（みどりの体験）

4-2-1 みどりのガイドツアーなど、市民との協働による自然体験の機会の充実

- ・所沢市のみどりはこれまで多くの市民により守られてきたものであることから、様々な機会を通じて、これまでの取り組みを紹介し、意識啓発を図るとともに、新たに保全活動に参加する市民を増やしていきます。
- ・さいたま緑の森博物館や狭山丘陵いきものふれあいの里センター、狭山丘陵いきものふれあいの里スポットなどを中心に、豊かなみどりに親しむイベントやガイドツアーなど、市民との協力のもとに進めます。
- ・みどりを守り、親しむ活動を実施するみどりのパートナー活動を支援し、みどりに親しむイベントや自然観察会、維持管理活動などに、多くの人に参加できる仕組みづくりを進めます。



つばきの森マーケット



市民に人気のある荒幡富士

4-2-2 狭山丘陵の魅力を発掘・向上

- ・狭山丘陵には、観光ぶどう園をはじめ魅力的な資源が存在することから、看板や道標等の整備を進めながら地域資源を磨き上げるとともに、狭山丘陵周辺自治体と連携し、点在する観光資源を広域的につなげる新たな魅力の発掘・情報発信を進めます。



狭山丘陵いきものふれあいの里センター

4-2-3 ところざわサクラタウンをハブとした観光PRやツアー

- ・ところざわサクラタウンへ来訪した人を狭山丘陵等へと誘う観光PRやツアーについて、現在、整備を進めている所沢市観光情報・物産館の事業の1つとして検討します。

3 農産物や食の魅力を高めよう（農作業・食の体験）

4-3-1 狭山茶など、所沢ブランドの創出・活用

- ・所沢市の特産品であり、食や体験、お土産など、インバウンドを含め観光資源としても様々な可能性を持つ「狭山茶」の農業遺産への認定を目指し、ブランド力を向上させていきます。
- ・所沢市の地場産農産物を活用した商品や、魅力を発信できる商品、伝統的な文化・風習を活かした商品を所沢ブランド特産品として認定し、PRします。
- ・所沢市内で生産された安全・安心、新鮮な農産物について、所沢産農産物としてブランド化を推進するため、市内のみならず市外の消費者に向けてPRするとともに、販路拡大を支援します。

4-3-2 農業・里山体験の機会の充実と所沢カルチャーパークの整備

- ・首都近郊という有利な立地と地域の農業の資源を活かし、誰もが身近に自然に親しみ、農業に対する理解を深めることができるよう、収穫体験イベントなどの機会の充実や、農業体験の場の整備・活用と利用者の拡大を図ります。
- ・所沢カルチャーパークの整備にあたっては、自然体験や環境教育、キャンプ体験の場としての活用を目指し、整備を進めます。

4-3-3 食をテーマとしたイベント・取り組み

- ・うどんや焼だんごなど「食」を活かし、より一層まちの魅力とにぎわいを向上していくため、地域の飲食店が共同で取り組むイベントを積極的に支援するとともに、独自の伝統的な食文化の発掘・ブランド化を推進し、その普及を図ることにより、所沢市の魅力を広く発信していきます。
- ・フルーツ狩りや茶摘みなどの体験活動や、地場産農産物を使ったグルメなどを楽しめる機会の充実を進めます。



所沢ブランド特産品



広がる茶畑



所沢カルチャーパークで
アウトドア活動を楽しむ人々



ソラバルウェブサイト

4 みどりと文化のまちの魅力を高めよう（所沢文化の体験）

4-4-1 所沢ならではの文化の創出・充実

- ・みどりの中で文化イベントを実施するなど、みどりと文化を融合し、従来の創作や発表の機会を屋外に開放した所沢ならではの野外文化の創出に取り組みます。
- ・所沢市民文化センター（ミュージズ）をはじめ市内の各所で気軽に、また、自由に文化・芸術を楽しめる環境を整備し、「音楽のあるまちづくり」などを進めます。

4-4-2 歴史や文化資源の整備・活用

- ・所沢の地で生まれ、育まれてきた歴史と文化を守り、後世に伝えていくため、郷土の歴史・文化・自然・生活を現在に伝える有形・無形の文化財等の保存・活用を図ります。
- ・歴史的建造物の解体部材の復元について検討を進めるとともに、文化財保護に対する市民の理解・協力を広く得るために積極的な情報発信を行います。
- ・「所沢市文化財展」「所沢市伝統芸能発表会」や「戦国滝の城まつり」、「小野家住宅の公開」などのイベントの開催・支援により、歴史・文化に触れる機会の創出を図ります。

4-4-3 人が集まるまちづくりイベントの実施

- ・野老澤町造商店の活動などを中心に、様々な展示、ミニライブ、各種のイベントなどを実施します。地元の商店街や学校との連携を深め、人が集まる機会の創出を図ります。
- ・コミュニティガーデンなど、花やみどりの活動を通じ、人が集まる機会の創出を図ります。

5 観光客の受け入れ環境を充実させよう

4-5-1 観光客の受け入れ環境の充実

- ・看板や各種表示の多言語化、公衆無線LANの整備及び指さしコミュニケーションシートの作成など、訪日外国人観光客にも対応した受け入れ環境の充実を図ります。



音まちMAP



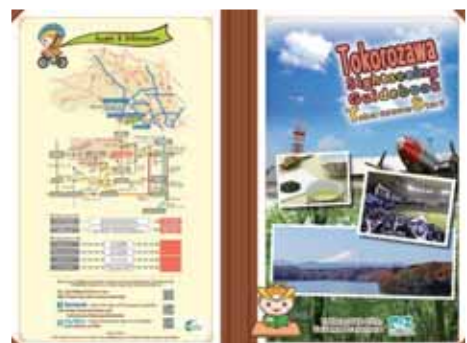
所沢市民文化センター（ミュージズ）



小野家住宅



コミュニティガーデン



所沢観光ガイドブック（英語版）

基本方針4 みどりを歩く・楽しむ 実施プログラム

実施方策の 方向性	実施方策	みどりトコトコ・ プロジェクト（関連事業）	担当課	実施 プログラム		
				短	中	長
1 健幸長寿 を目指し、 みどりを 歩こう	4-1-1 みどりを歩く機 会や仕組みの充実	トコトコ健幸マイレージ事 業	健康づくり支 援課			
		ヘルスツーリズム産業創出 支援事業	商業観光課			
		みどりのふれあいウォーク	みどり自然課			
2 狭山丘陵 をはじめ とするみ どりの魅 力を高め よう (みどりの 体験)	4-2-1 みどりのガイド ツアーなど、市民との協 働による自然体験の機 会の充実	みどりのふれあいウォーク	みどり自然課			
		みどりのパートナー活動推 進事業	みどり自然課			
	4-2-2 狭山丘陵の魅力 の発掘・向上	狭山丘陵の魅力の発掘・向上 事業	商業観光課			
		狭山湖周辺の観光農園の整 備・活性化	商業観光課			
	4-2-3 ところざわサク ラタウンをハブとした 観光PRやツアー	COOL JAPAN FOREST 構想 推進事業（観光PR・ツアー）	商業観光課			
3 農産物や 食の魅力 を高めよ う (農作業・ 食の体験)	4-3-1 狭山茶など、所沢 ブランドの創出・活用	所沢農産物ブランド化推進 事業	農業振興課			
		所沢ブランド特産品創出支 援事業	産業振興課			
	4-3-2 農業・里山体験の 機会の充実と所沢カル チャーパークの整備	農業体験の推進	農業振興課			
		所沢カルチャーパーク築造 事業	公園課			
4-3-3 食をテーマとし たイベント・取り組み	食をテーマとしたイベン ト・取り組みの推進	商業観光課				
4 みどりと 文化のま ちの魅力 を高めよ う (所沢文化 の体験)	4-4-1 所沢ならではの 文化の創出・充実	野外文化の創出	文化芸術振興 課			
		音楽のあるまちづくり推進 事業	文化芸術振興 課 商業観光課			
	4-4-2 歴史や文化資源 の整備・活用	文化財公開活用事業 歴史的建造物解体部材復元 事業	文化財保護課			
		滝の城跡整備事業	文化財保護課			
	4-4-3 人が集まるまち づくりイベントの実施	中心市街地にぎわい創出支 援事業	商業観光課			
		魅力ある商店街創出支援事 業	商業観光課			
空き店舗活用・新規創業支 援出店補助事業		商業観光課				
5 観光客の 受け入れ 環境を充 実させよ う	4-5-1 観光客の受け入 れ環境の充実	インバウンド戦略推進事業	商業観光課			
		おもてなし人材の発掘・育成	商業観光課			

※整備プログラム 短…（令和元年～5年度）中…（令和6年～10年度）長…それ以降

基本方針5 魅力を発信する

水とみどりがつくるネットワークを広げよう

様々な手段を用いてPRすることにより、水とみどりがつくるネットワークを広げていきます。

1 水とみどりがつくるネットワークをPRしよう

5-1-1 多様なメディアへの積極的な情報発信

- ・所沢市まちづくり観光協会や商工団体などと連携を図り、観光大使やイメージマスコット「トコロん」を活用しながら、多様なメディアへの情報発信を積極的に行い、効果的な観光誘客プロモーションを進めていきます。
- ・所沢市内でのテレビ・映画などの撮影の誘致・協力・支援を行います。所沢市を舞台とした映像を広く活用していただくことにより、所沢市をPRし、市のイメージアップにつなげていくことを目指します。



トコロんによるPR

5-1-2 散策路マップの整備・活用

- ・既存の散策コースと連動しながら、水とみどりがつくるネットワークにおける散策コースを案内する散策路マップを作成します。



ところざわウォーキングナビ

5-1-3 SNS等を活用した情報発信

- ・facebookやツイッターなどのSNSを利用し、観光客のニーズや好みを踏まえた情報発信を実施します。
- ・水とみどりの情報をわかりやすく提供するため、所沢市地理情報システムの活用を図るなど、水とみどりの情報を一元化できるweb上のプラットフォームの構築を進めます。

2 広域連携によりPRしよう

5-2-1 広域連携によるPR

- ・埼玉県西部地域まちづくり協議会や狭山丘陵観光連携事業推進実行委員会、西武線沿線サミットなど、地域全体の魅力発信を目指し、点在する観光資源を広域的につなげる新たな魅力の情報発信を進めます。



周辺自治体との連携

資料：所沢市総合計画実施計画書（2019～2022）

基本方針 5 魅力を発信する 実施プログラム

実施方策の 方向性	実施方策	みどりトコトコ・ プロジェクト（関連事業）	担当課	実施 プログラム		
				短	中	長
1 水とみどりがつくるネットワークをPRしよう	5-1-1 多様なメディアへの積極的な情報発信	効果的な観光客誘致プロモーションの推進事業	商業観光課			
	5-1-2 散策路マップの整備・活用	観光拠点の整備・充実事業	商業観光課			
		水とみどりがつくるネットワーク計画推進	みどり自然課			
	5-1-3 SNS等を活用した情報発信	みどりのパートナー活動推進事業	みどり自然課			
2 広域連携によりPRしよう	5-2-1 広域連携によるPR	ダイアプラン推進事業	経営企画課			
		ダイアプラン推進事業（観光部会）	商業観光課			
		西武線沿線サミット事業の展開	商業観光課			
		狭山丘陵周辺自治体連携	商業観光課			
		効果的な観光客誘致プロモーションの推進事業	商業観光課			

※整備プログラム 短…（令和元年～5年度）中…（令和6年～10年度）長…それ以降



3 整備計画

3 整備計画

「水とみどりがつくるネットワーク」を構築するため、後述の通り（50 ページ参照）、市内を8つのエリアに区分し、それぞれに整備計画を策定します。

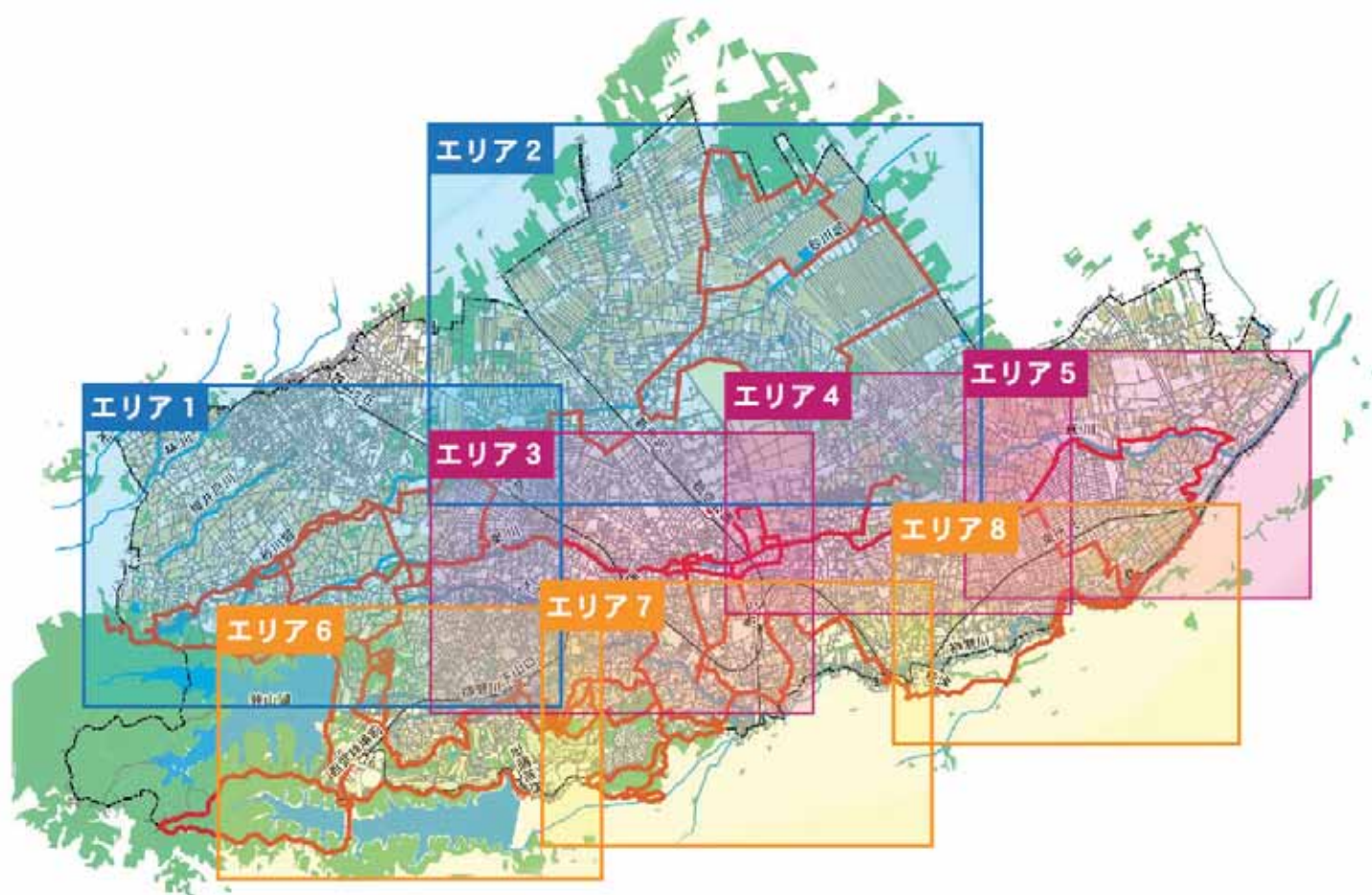
整備計画は、5つの基本方針に基づき、どこで何をするかを示す「整備カルテ」と、整備を行う散策路等（整備ルート）を地図上に示した「整備計画図」から構成されます。

（1）整備ルートの設定

整備ルートは、市民意向調査や現地踏査の結果、道路網の状況、既存の散策ルート等を考慮し、砂川堀、東川、柳瀬川を軸として、みどりの拠点、にぎわいの拠点、スポットとなる空間がつながるようネットワークとして設定しました。この整備ルートをもとに、その場所の状況に応じて、基本方針1～5の取り組みを進めていきます。

整備ルートは、本計画の推進状況に合わせて延伸し、水とみどりがつくるネットワークを市全域に広げていきます。

以下の8つのエリアに整備計画を定めます。



エリア1	砂川堀と東川のせせらぎが生まれる森のエリア
エリア2	砂川堀の下流部、農地と平地林がつながるエリア
エリア3	東川をたどり食と歴史を歩くまちなかエリア
エリア4	東川さくらウォークエリア
エリア5	東川と柳瀬川、歴史の合流点を歩くエリア
エリア6	森と湖を歩くみどりのふれあいエリア
エリア7	八国山・かみの山など豊かなみどりを歩くエリア
エリア8	柳瀬川の水とみどりを歩くエリア
—	整備ルート

整備ルートと整備計画図

(2) 整備計画

整備カルテ		エリア1 砂川堀と東川のせせらぎが生まれる森のエリア					
エリアの状況と方向性		本エリアは、砂川堀及び東川上流と、その源流となる狭山丘陵である。砂川堀は自然河岸や河畔林が残され、周辺に農地の広がるみどり豊かな水辺であることから、その環境の保全を基本に、整備ルートづくりを進める。源流となる狭山丘陵部は、埼玉県設置するさいたま緑の森博物館など、みどりにふれあふ拠点となる施設を有しており、これまでに保全してきた里山保全地域などととも、みどりとふれあいを主とした魅力向上を図る。砂川堀・東川・狭山丘陵を歩く整備ルートの設定に際し、公益財団法人トトロのふるさと基金の施設で、海外からも人気の高いクロスケの家や比良の丘、ひまわり畑など、魅力的な施設と協力しながら、自然の豊かさを実感できるような整備ルートとなるよう歩く環境づくりに努める。					
実施方策		整備地点		整備プログラム			
		※No(整備地点の番号)は、整備計画図の散策スポット・整備ルートの番号と一致します。位置が示せないものは-としています。	短	中	長	糸	
		NO	名称				
基本方針1	1-1-1貴重な水辺やみどりの計画的な保全	8	三ヶ島湿地			□	
		9	不動橋トトロの森			□	
		90	三ヶ島二丁目里山保全地域	□	□	□	
		91	上山口堀口天満天神社周辺里山保全地域(トトロの森1号地、緑のトラスト保全第2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地等)	□	□	□	
		92	北野南二丁目里山保全地域	□	□	□	
	1-1-2市民との協働による樹林地等の維持管理活動	-	トトロの森(各所)			□	
基本方針2	1-3-3市民との協働によるみどりや花のまちづくり	10	ひまわり畑	□	□	□	
		138	緑のトラスト保全第2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地			□	
	2-1-1狭山丘陵の魅力の発掘・向上	93	県立狭山自然公園・狭山湖えん堤周辺	□	□	□	
		104	狭山湖ふれあい橋	□			
		2-1-2狭山湖を周遊できる散策路の整備	81	狭山湖えん堤からさいたま緑の森博物館案内所	□	□	□
			89	さいたま緑の森博物館	□	□	□
基本方針3	3-1-1水とみどりの散策路の整備	2	慈眼庵下から寺山橋	□			
		11	寺山橋から三ヶ島三丁目地内		■		
		12	三ヶ島三丁目地内から不動橋			■	
		13	不動橋から誓詞ケ橋			■	
		15	天明橋から北野二丁目地内			■	
		18	神明橋から小手指元町二丁目地内			■	
	3-1-2水辺のスポットの整備	105	クロスケの家を経由するルート			■	
		101	砂川堀しだれ桜			□	
		3-1-3みどりのスポットの整備	7	比良の丘	□	□	□
	34		北野総合運動場			□	
	80		クロスケの家			□	
	102		ハナミズキ通り			□	
	140		狭山丘陵いきものふれあいの里スポット1 水鳥の楽園			□	
	141		狭山丘陵いきものふれあいの里スポット2 虫たちの森			□	
	3-2-1歩く環境の整備	142	狭山丘陵いきものふれあいの里スポット3湿生植物の里			□	
		1	寺山橋から不動橋経由誓詞ケ橋			■	
		3	三ヶ島橋から慈眼庵下			■	
		4	三ヶ島湿地から三ヶ島橋			■	
5		比良の丘から三ヶ島湿地			■		
14		三ヶ島一丁目地内から天命橋			■		
16		北野二丁目地内から泉橋上			■		
17		泉橋上から北野天神社経由神明橋			■		
19		小手指元町二丁目地内から大沢橋			■		
20		小手指駅南口から大沢橋			■		
82		小手指駅南口から小手指ヶ原古戦場経由西武球場前駅			□		
103		砂川堀しだれ桜からハナミズキ通り			■		
基本方針4	4-1-1みどりを歩く機会や仕組みの充実	126	クアオルト®上山口堀口天満天神社周辺コース	□	□	□	
		6	緑の森案内板から堂入りの池経由比良の丘	□	□	□	
	4-2-2狭山丘陵の魅力の発掘・向上	35	北野天神社			□	
		4-4-2歴史や文化資源の整備・活用					

※実施プログラム □…既存事業 ■…新規事業
短…(令和元年~5年度) 中…(令和6年~10年度) 長…それ以降
糸…条件によって実施時期が変化する事業。民間主体で行われる事業や、主に基本方針3に基づく歩く環境の整備などで、明確に時期を示すことが難しい事業

整備カルテ		エリア2 砂川堀の下流部、農地と平地林が繋がるエリア					
エリアの状況と方向性		<p>本エリアは、砂川堀の市内下流部にある三富新田などの農地が広がるエリアであり、また、それらと一体となるくぬぎ山等の平地林が残るエリアである。</p> <p>薪や落ち葉を畑に利用したくぬぎ山などの平地林は武蔵野の面影を色濃く残し、それにつながる三富新田などの農村地域は、屋敷地・畑地・平地林の順に短冊形に細長く区画された江戸時代の開拓地割跡がそのまま残されている。武蔵野の落ち葉堆肥農法は日本農業遺産にも認定されており、歴史的にも貴重なみどりとして、その保全を図る。</p> <p>また、現在も農業生産の盛んな地域であることから、歴史的背景も含めた農業体験や里山体験、農産物を活かした食の体験などの機会の充実を図る。</p>					
実施方針		整備地点 ※No(整備地点の番号)は、整備計画図の散策スポット・整備ルートの番号と一致します。位置が示せないものは-としています。			整備プログラム		
		NO	名称	短	中	長	条
基本方針1	1-1-1貴重な水辺やみどりの計画的な保全	108	青葉台まちなかみどり保全地区	□	□	□	
		109	向陽町まちなかみどり保全地区	□	□	□	
		123	駒ヶ原特別緑地保全地区	□	□	□	
基本方針3	3-1-2水辺のスポットの整備	101	砂川堀しだれ桜				□
		107	せせらぎ水路				□
	3-1-3みどりのスポットの整備	102	ハナミズキ通り				□
		110	上砂公園				□
		111	緑町中央公園				□
		118	所沢通信基地				□
	3-2-1歩く環境の整備	124	若山牧水の碑				□
		103	砂川堀しだれ桜からハナミズキ通り				■
		106	小手指公園から新所沢駅西口				■
		112	新所沢駅東口から多聞院				■
基本方針4	4-3-1狭山茶など、所沢ブランドの創出・活用	113	多聞院から中富經由新所沢駅東口				■
		119	多聞院から三富今昔村經由駒ヶ原特別緑地保全地区				■
		120	駒ヶ原特別緑地保全地区から神米金交差点				■
基本方針4	4-3-2農業・里山体験の機会の充実と所沢カルチャーパークの整備	114	食の駅				□
		116	三富開拓地割遺跡	□	□	□	
	122	三富今昔村				□	
	4-4-2歴史や文化資源の整備・活用	115	多聞院・富の神明社				□
		117	中富民俗資料館	□	□	□	
		121	下富集落・三富今昔語りべ館				□

※実施プログラム □…既存事業 ■…新規事業
短…(令和元年～5年度) 中…(令和6年～10年度) 長…それ以降
条…条件によって実施時期が変化する事業。民間主体で行われる事業や、主に基本方針3に基づく歩く環境の整備などで、明確に時期を示すことが難しい事業

整備カルテ		エリア3 東川をたどり食と歴史を歩くまちなかエリア					
エリアの状況と方向性		<p>本エリアは、東川中流部で、中心市街地や所沢航空記念公園を含む所沢市の中心的なエリアである。</p> <p>東川は北野天神社付近より下流の大部分は現状でも川沿いの歩行が可能であることから、水辺の環境の保全を図りつつ、歩きやすい整備ルートづくりを進める。</p> <p>中心市街地は、現在進められている所沢駅西口地区等の市街地整備を進めるとともに、東川沿いを中心に残る旧町の歴史・文化資源や食を楽しむスポットを活用しながら、歩行者空間と中心市街地の魅力と活力の向上を図る。</p> <p>所沢航空記念公園は所沢市最大の公園であり、中心市街地に近接することから、中心市街地からの歩行者ルートを確認しながら連携と活用を図る。</p>					
実施方策		整備地点		整備プログラム			
		※No(整備地点の番号)は、整備計画図の散策スポット・整備ルートの番号と一致します。位置が示せないものは-としています。	NO	名称	短	中	長
基本方針1	1-1-1貴重な水辺やみどりの計画的な保全	22	大六天橋から西裏橋(河畔林)				■
	基本方針2	2-2-1中心市街地へ人を呼び込む都市機能の誘導	73	旧市役所庁舎及び旧文化会館跡地			■
74			所沢駅西口地区	□	□		
2-2-2中心市街地の歩行導線の確保		63	所沢駅から中心市街地經由航空公園駅(市街地主体)	□	□	□	
		64	所沢駅から中心市街地經由航空公園駅(大回り)	□	□	□	
2-2-3歴史や文化を活かしたまちづくりの展開		27	開明橋から旧庁舎經由旭橋				■
2-3-1市のシンボルとなる公園づくり	79	所沢航空記念公園	□	□	□		
基本方針3	3-1-1水とみどりの散策路の整備	18	神明橋から小手指元町二丁目地内				■
	3-1-3みどりのスポットの整備	36	上新井公園				□
		40	所沢まちづくりセンター				□
		41	琴平公園				□
	3-2-1歩く環境の整備	19	小手指元町二丁目地内から大沢橋				■
		20	小手指駅南口から大沢橋				■
		21	大沢橋から大六天橋				■
		23	西裏橋から六所神社				■
		24	六所神社から弘法橋				■
		25	弘法橋から開明橋				■
26		開明橋から琴平公園經由旧庁舎				■	
28	旭橋から加美橋				■		
基本方針4	4-3-3食をテーマとしたイベント・取り組み	65	所沢駅周辺	□	□	□	
		66	プロペ通り	□	□	□	
		67	仲通り	□	□	□	
		68	ファルマン通り	□	□	□	
		69	盃横丁	□	□	□	
	4-4-2歴史や文化資源の整備・活用	35	北野天神社				□
		37	六所神社				□
		38	新光寺				□
		39	所澤神明社				□
		42	熊野神社				□
72		秋田家住宅	□	□	□		
75		所沢郷土美術館				□	
76		実蔵院				□	
77	薬王寺				□		
4-4-3人が集まるまちづくりイベントの実施	78	長屋門能面美術館				□	
	128	持明院(恵比寿天)(所沢七福神めぐり)				□	
	129	長久寺(大黒天)(所沢七福神めぐり)				□	
	70	銀座通り	□	□	□		
	71	野老澤町商店	□	□	□		

※実施プログラム □…既存事業 ■…新規事業

短…(令和元年~5年度) 中…(令和6年~10年度) 長…それ以降

条…条件によって実施時期が変化する事業。民間主体で行われる事業や、

主に基本方針3に基づく歩く環境の整備などで、明確に時期を示すことが難しい事業

整備カルテ		エリア4 東川さくらウォークエリア							
エリアの状況と方向性		<p>本エリアは、東川中流から下流部で、ところざわサクラタウンや所沢航空記念公園を含む東川整備の中心的なエリアである。</p> <p>東川は現状でも大部分に桜並木が植栽され、また川沿いの歩行が可能であり、さらに加美橋より下流は、歩行者向けの道が大部分を占めていることから、水辺の環境の保全を図りつつ、歩きやすい整備ルートづくりを進める。</p> <p>ところざわサクラタウンは、現在進められている整備を進めるとともに、東川と連携しながら、所沢市の情報発信・観光拠点として活用を図る。</p> <p>所沢航空記念公園は所沢市最大の公園であり、ところざわサクラタウンと中心市街地を結びつける施設として活用を図る。</p>							
実施方策		整備地点				整備プログラム			
		※No(整備地点の番号)は、整備計画図の散策スポット・整備ルートの番号と一致します。位置が示せないものは-としています。				短	中	長	条
		NO	名称						
基本方針1	1-1-1貴重な水辺やみどりの計画的な保全	43	牛沼市民の森			□	□	□	
	2-3-1市のシンボルとなる公園づくり	79	所沢航空記念公園			□	□	□	
基本方針2	2-4-1COOL JAPAN FOREST構想の推進	60	ところざわサクラタウン			□			
	2-4-2ところざわサクラタウンへの玄関口となる空間の充実	62	東所沢公園			□	□	□	
	2-4-3ところざわサクラタウンへの歩行空間の整備	31	松郷橋からところざわサクラタウン経由新日比田橋			□			
		59	東所沢駅からところざわサクラタウン			□			
	2-4-4所沢市の魅力資源との連携強化	61	所沢市観光情報・物産館			□	□	□	
基本方針3	3-1-1水とみどりの散策路の整備	29	加美橋から長栄橋				■		
		30	長栄橋から松郷橋			□	□		
		32	新日比田橋から日比田調節池経由柳瀬橋					■	
	3-1-2水辺のスポットの整備	44	弘法橋親水スポット						□
		45	日比田調節池			□			
	3-2-1歩く環境の整備	28	旭橋から加美橋						■
137		加美橋から若松小学校経由所沢カルチャーパーク						□	
基本方針4	4-3-2農業・里山体験の機会の充実と所沢カルチャーパークの整備	136	所沢カルチャーパーク			□			
	4-4-2歴史や文化資源の整備・活用	42	熊野神社						□
		78	長屋門能面美術館						□

※実施プログラム □…既存事業 ■…新規事業
短…(令和元年～5年度) 中…(令和6年～10年度) 長…それ以降
条…条件によって実施時期が変化する事業。民間主体で行われる事業や、主に基本方針3に基づく歩く環境の整備などで、明確に時期を示すことが難しい事業

整備カルテ		エリア5 東川と柳瀬川、歴史の合流点を歩くエリア					
エリアの状況と方向性		<p>本エリアは、東川下流部と柳瀬川の合流点付近で、ところざわサクラタウンや滝の城址公園を含むエリアである。</p> <p>東川は現状でも大部分に桜並木が植栽され、また川沿いの歩行が可能な区間も多いことから、水辺の環境の保全を図りつつ、歩きやすい整備ルートづくりを進める。</p> <p>柳瀬川については、既に整備されている清瀬市側の柳瀬川回廊との連携を図る。</p> <p>ところざわサクラタウンは、現在進められている整備を進めるとともに、東川と連携しながら、所沢市の情報発信・観光拠点として活用を図る。</p> <p>滝の城址公園はみどり豊かな市の東部の拠点的な公園として活用を図る。</p>					
実施方策		整備地点		整備プログラム			
		※No(整備地点の番号)は、整備計画図の散策スポット・整備ルートの番号と一致します。位置が示せないものはーとしています。		短	中	長	条
		NO	名称				
基本方針2	2-4-1COOL JAPAN FOREST構想の推進	60	ところざわサクラタウン	□			
	2-4-2ところざわサクラタウンへの玄関口となる空間の充実	62	東所沢公園	□	□	□	
	2-4-3ところざわサクラタウンへの歩行空間の整備	31	松郷橋からところざわサクラタウン経由新日比田橋	□			
		59	東所沢駅からところざわサクラタウン	□			
	2-4-4所沢市の魅力資源との連携強化	61	所沢市観光情報・物産館	□	□	□	
基本方針3	3-1-1水とみどりの散策路の整備	32	新日比田橋から日比田調節池経由柳瀬橋			■	
	3-1-2水辺のスポットの整備	45	日比田調節池	□			
		33	柳瀬橋から城下橋				■
	3-2-1歩く環境の整備	57	城前橋から滝の城址公園経由城下橋				■
		135	東所沢駅から金山橋				■
基本方針4	4-4-2歴史や文化資源の整備・活用	58	滝の城址公園				□
基本方針5	5-1-2散策路マップの整備・活用	56	清瀬市柳瀬川回廊				■

※実施プログラム □…既存事業 ■…新規事業

短…(令和元年~5年度) 中…(令和6年~10年度) 長…それ以降

条…条件によって実施時期が変化する事業。民間主体で行われる事業や、

主に基本方針3に基づく歩く環境の整備などで、明確に時期を示すことが難しい事業

整備カルテ		エリア6 森と湖を歩くみどりのふれあいエリア					
エリアの状況と方向性		<p>本エリアは、狭山丘陵を中心に柳瀬川の上流を含むエリアである。狭山丘陵は所沢市の最も重要な緑地であり、狭山湖や県立狭山自然公園、荒幡富士と狭山丘陵いきものふれあいの里センターなどのみどりにふれあう拠点施設、みどりの保全を重点的に進める各里山保全地域などとともに、みどりとふれあいを主とした魅力向上と整備ルートづくりについて、周辺自治体との連携を図りながら推進する。また、西武球場前駅周辺や西武園ゆうえんちなどの施設については、市西部のにぎわいの拠点として活用を図る。</p> <p>本エリア内の柳瀬川は上流部の水辺に近づく場所の活用を図るとともに、それ以外の水辺に近づけない区間については、柳瀬川に面した狭山丘陵を活用して整備ルートの歩く環境づくりに努める。</p>					
実施方策		整備地点		整備プログラム			
		NO	名称	短	中	長	条
基本方針1	1-1-1貴重な水辺やみどりの計画的な保全	46	柳瀬川源流	□	□	□	
		48	柳瀬川上流	□	□	□	
		91	上山口堀口天満天神社周辺里山保全地域（トトロの森1号地、緑のトラスト保全第2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地等）	□	□	□	
		92	北野南二丁目里山保全地域	□	□	□	
		94	菩提樹池里山保全地域	□	□	□	
		95	荒幡富士特別緑地保全地区（荒幡富士市民の森）	□	□	□	
基本方針1	1-1-2市民との協働による樹林地等の維持管理活動	-	トトロの森(各所)				□
		138	緑のトラスト保全第2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地				□
基本方針2	2-1-1狭山丘陵の魅力の発掘・向上	93	県立狭山自然公園・狭山湖えん堤周辺	□	□	□	
		100	西武園ゆうえんち				■
	2-1-2狭山湖を周遊できる散策路の整備	50	西武球場前駅から狭山湖経由下山口駅				□
		104	狭山湖ふれあい橋	□			
	2-1-4プロスポーツとの連携推進	88	西武球場前駅周辺	□	□	□	
	2-1-5周辺自治体との協力による狭山丘陵エリア全体の魅力の向上	86	多摩湖自転車歩行者道（西武遊園地駅から西武球場前駅）				■
87		多摩湖自転車歩行者道（西武球場前駅から多摩湖経由西武球場前駅）				■	
基本方針3	3-1-3みどりのスポットの整備	139	狭山丘陵いきものふれあいの里センター				□
		140	狭山丘陵いきものふれあいの里スポット1水鳥の楽園				□
		141	狭山丘陵いきものふれあいの里スポット2虫たちの森				□
	3-2-1歩く環境の整備	47	大鐘橋付近から柳瀬川源流				■
		49	八生橋付近から柳瀬川上流				■
		82	小手指駅南口から小手指ヶ原古戦場経由西武球場前駅				□
		127	クロスケの家から狭山湖				■
基本方針4	4-1-1みどりを歩く機会や仕組みの充実	125	クアオルト*荒幡富士コース	□	□	□	
		126	クアオルト*上山口堀口天満天神社周辺コース	□	□	□	
	4-2-2狭山丘陵の魅力の発掘・向上	84	神明橋付近から狭山丘陵いきものふれあいの里センター				■
		99	ドレミの丘				□
	4-4-2歴史や文化資源の整備・活用	133	本覚院(布袋尊)(所沢七福神めぐり)				□
		134	海蔵寺(毘沙門天)(所沢七福神めぐり)				□

※実施プログラム □…既存事業 ■…新規事業
短…（令和元年～5年度）中…（令和6年～10年度）長…それ以降
条…条件によって実施時期が変化する事業。民間主体で行われる事業や、主に基本方針3に基づく歩く環境の整備などで、明確に時期を示すことが難しい事業

整備カルテ		エリア7 八国山・かみの山など豊かなみどりを歩くエリア					
エリアの状況と方向性		本エリアは、狭山丘陵の東端部と柳瀬川の中流部を含むエリアである。狭山丘陵の東端部は鳩峯公園や八国山緑地等の施設緑地を活用した、みどりとふれあいを主とした魅力向上と整備ルートづくりについて、周辺自治体との連携を図りながら推進する。本エリア内の柳瀬川は水辺にふれあうことのできる淵の森について、かみの山とともに保全・活用を図るとともに、それ以外の水辺に近づけない区間については、柳瀬川に面した狭山丘陵を活用して整備ルートの歩く環境づくりに努める。					
実施方針		整備地点 ※No(整備地点の番号)は、整備計画図の散策スポット・整備ルートの番号と一致します。位置が示せないものは-としています。				整備プログラム	
		No	名称	短	中	長	条
基本方針1	1-1-1貴重な水辺やみどりの計画的な保全	53	かみの山	□	□		
		54	淵の森	□	□	□	
基本方針2	2-1-5周辺自治体との協力による狭山丘陵エリア全体の魅力の向上	85	西武園駅から八国山緑地經由西武園駅				■
		74	所沢駅西口地区	□	□		
	2-2-2中心市街地の歩行導線の確保	63	所沢駅から中心市街地經由航空公園駅(市街地主体)	□	□	□	
		64	所沢駅から中心市街地經由航空公園駅(大回り)	□	□	□	
基本方針3	3-1-3みどりのスポットの整備	143	狭山丘陵いきものふれあいの里スポット4 雑木の森				□
		144	狭山丘陵いきものふれあいの里スポット5 蝶の森				□
	3-2-1歩く環境の整備	52	所沢駅東口から淵の森經由秋津駅まで	□	□		■
基本方針4	4-2-2狭山丘陵の魅力の発掘・向上	51	下山口駅から荒幡富士經由所沢駅				□
		83	下山口駅から狭山丘陵いきものふれあいの里センター經由将軍塚バス停				□
		96	鳩峯公園				□
		97	久米八幡越市民緑地				□
		98	八国山緑地				□
		99	ドレミの丘				□
	4-3-3食をテーマとしたイベント・取り組み	65	所沢駅周辺	□	□	□	
		66	プロペ通り	□	□	□	
		67	仲通り	□	□	□	
		68	ファルマン通り	□	□	□	
	4-4-2歴史や文化資源の整備・活用	75	所沢郷土美術館				□
		128	持明院(恵比寿天)(所沢七福神めぐり)				□
		129	長久寺(大黒天)(所沢七福神めぐり)				□
		130	佛眼寺(福祿寿)(所沢七福神めぐり)				□
		131	永源寺(弁財天)(所沢七福神めぐり)				□
		132	光蔵寺(寿老人)(所沢七福神めぐり)				□
133		本覚院(布袋尊)(所沢七福神めぐり)				□	

※実施プログラム □…既存事業 ■…新規事業
短…(令和元年～5年度) 中…(令和6年～10年度) 長…それ以降
条…条件によって実施時期が変化する事業。民間主体で行われる事業や、主に基本方針3に基づく歩く環境の整備などで、明確に時期を示すことが難しい事業

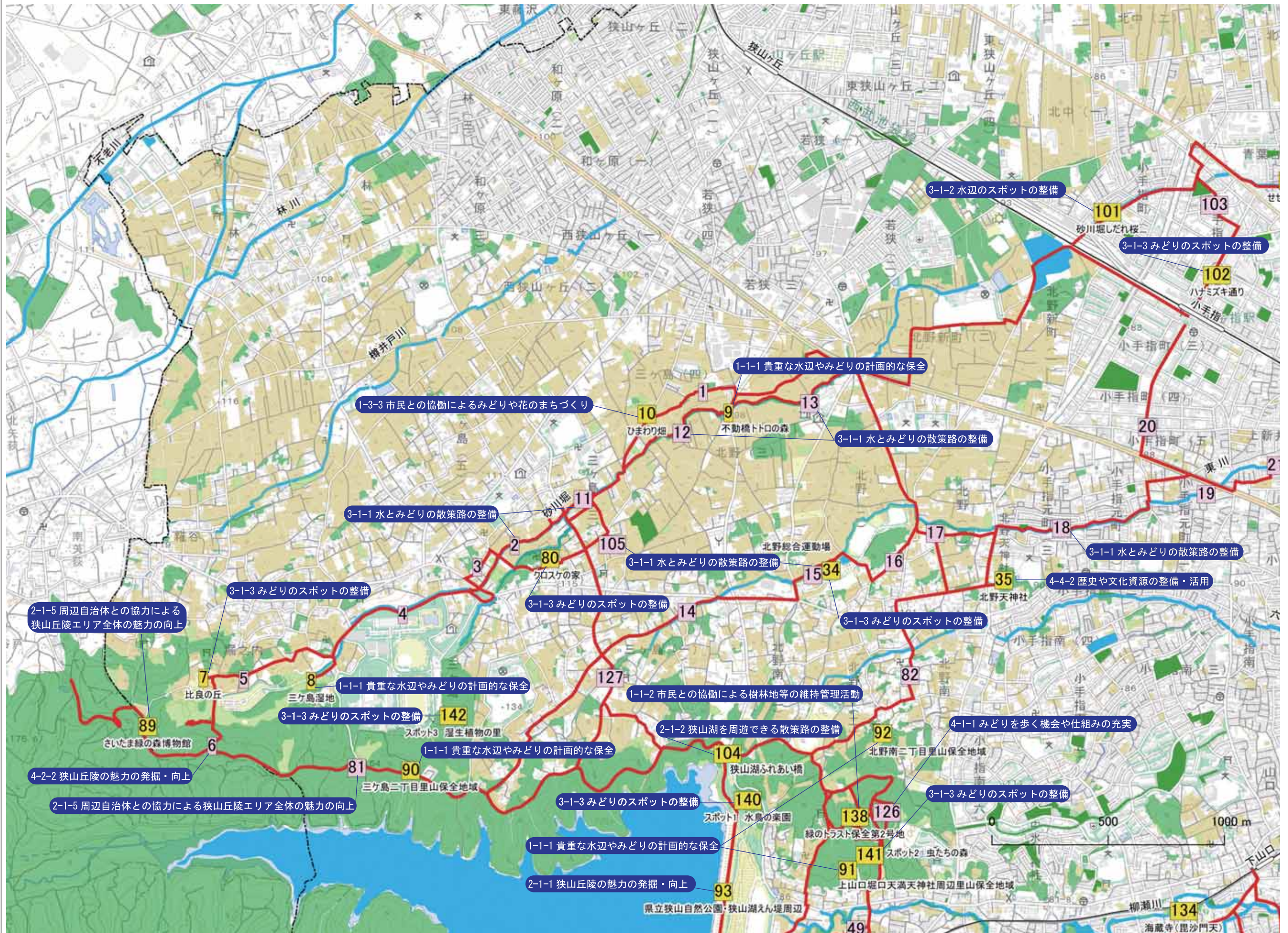
整備カルテ		エリア8 柳瀬川の水とみどりを歩くエリア					
エリアの状況と方向性		本エリアは、柳瀬川の中流部を中心としたエリアである。 本エリア内の柳瀬川は、清瀬市の柳瀬川回廊、淵の森については東村山市側との連携を図りながら、秋津駅を起点とした整備ルートの歩く環境づくりに努める。					
実施方策		整備地点 ※No(整備地点の番号)は、整備計画図の散策スポット・整備ルートの番号と一致します。位置が示せないものはーとしています。		整備プログラム			
		NO	名称	短	中	長	条
基本方針1	1-1-1貴重な水辺やみどりの計画的な保全	54	淵の森	□	□	□	
		60	ところざわサクラタウン	□			
基本方針2	2-4-1COOL JAPAN FOREST構想の推進 2-4-2ところざわサクラタウンへの玄関口となる空間の充実 2-4-3ところざわサクラタウンへの歩行空間の整備 2-4-4所沢市の魅力資源との連携強化	62	東所沢公園	□	□	□	
		31	松郷橋からところざわサクラタウン経由新日比田橋	□			
		59	東所沢駅からところざわサクラタウン	□			
		61	所沢市観光情報・物産館	□	□	□	
基本方針3	3-1-1水とみどりの散策路の整備 3-1-2水辺のスポットの整備 3-2-1歩く環境の整備	30	長栄橋から松郷橋	□	□		
		44	弘法橋親水スポット				□
		52	所沢駅東口から淵の森経由秋津駅まで	□	□		■
		57	城前橋から滝の城址公園経由城下橋				■
		135	東所沢駅から金山橋				■
基本方針4	4-4-2歴史や文化資源の整備・活用	58	滝の城址公園				□
基本方針5	5-1-2散策路マップの整備・活用	55	秋津神社				■
		56	清瀬市柳瀬川回廊				■

※実施プログラム □…既存事業 ■…新規事業
短…(令和元年～5年度) 中…(令和6年～10年度) 長…それ以降
条…条件によって実施時期が変化する事業。民間主体で行われる事業や、主に基本方針3に基づく歩く環境の整備などで、明確に時期を示すことが難しい事業

整備計画図

1 砂川堀と東川のせせらぎが生まれる森のエリア

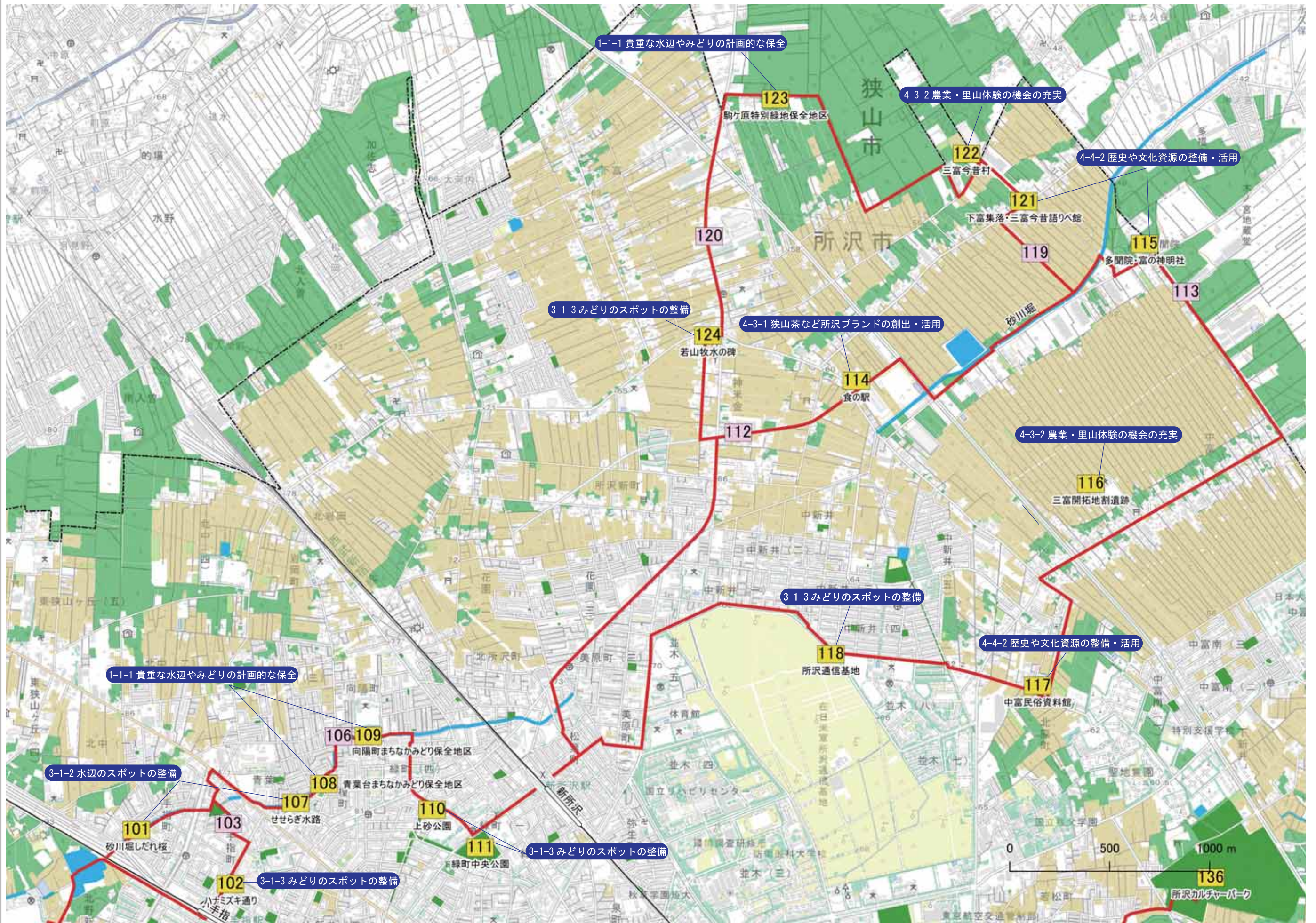
- 凡例
- 水とみどりがつくるネットワーク
 - 整備ルート
 - 整備スポット番号
 - 整備ルート番号
- 行政界等
- 駅
 - 鉄道
 - 行政界
 - 主な公園
- 緑被
- 樹林地
 - 草地
 - 植栽地
 - 人工草地
 - 水系
 - 農地



整備計画図

2 砂川堀の下流部、農地と平地林がつながるエリア

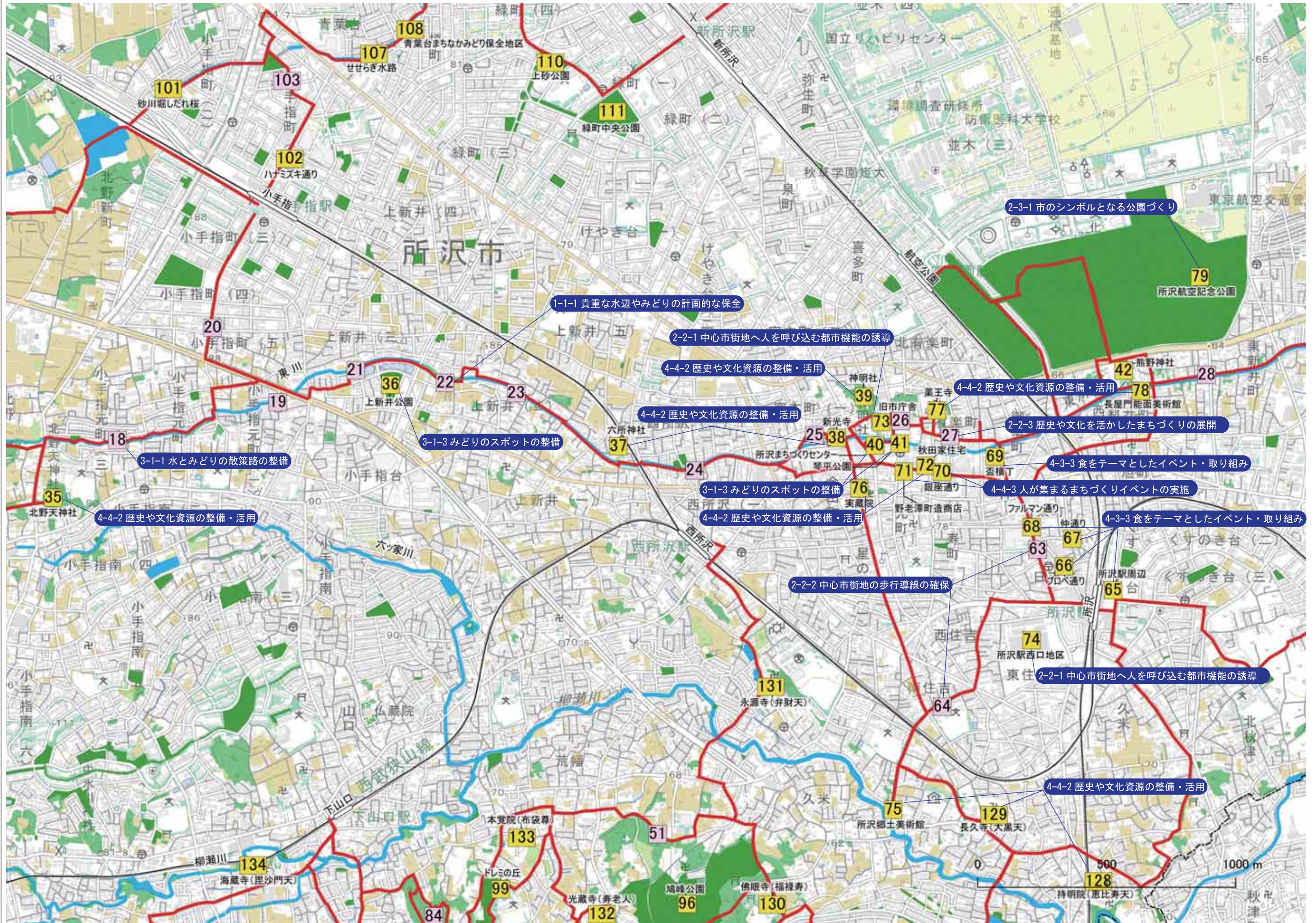
- 凡例
- 水とみどりがつくるネットワーク
- 整備ルート
 - 1 整備スポット番号
 - 1 整備ルート番号
- 行政界等
- 駅
 - 鉄道
 - 行政界
 - 主な公園
- 緑被
- 樹林地
 - 草地
 - 植栽地
 - 人工草地
 - 水系
 - 農地



整備計画図

3 東川をたどり食と歴史を歩くまちなかエリア

- 凡例
- 水とみどりがつくるネットワーク
 - 整備ルート
 - 整備スポット番号
 - 整備ルート番号
 - 行政界等
 - 駅
 - 鉄道
 - 行政界
 - 主な公園
 - 緑被
 - 樹林地
 - 草地
 - 植栽地
 - 人工草地
 - 水系
 - 農地



1-1-1 貴重な水辺やみどりの計画的な保全

2-2-1 中心市街地へ人を呼び込む都市機能の誘導

4-4-2 歴史や文化資源の整備・活用

4-4-2 歴史や文化資源の整備・活用

4-4-2 歴史や文化資源の整備・活用

3-1-3 みどりのスポットの整備

3-1-1 水とみどりの散策路の整備

4-4-2 歴史や文化資源の整備・活用

2-2-2 中心市街地の歩行導線の確保

2-3-1 市のシンボルとなる公園づくり

2-2-3 歴史や文化を活かしたまちづくりの展開

4-3-3 食をテーマとしたイベント・取り組み

4-4-3 人が集まるまちづくりイベントの実施

4-3-3 食をテーマとしたイベント・取り組み

2-2-1 中心市街地へ人を呼び込む都市機能の誘導

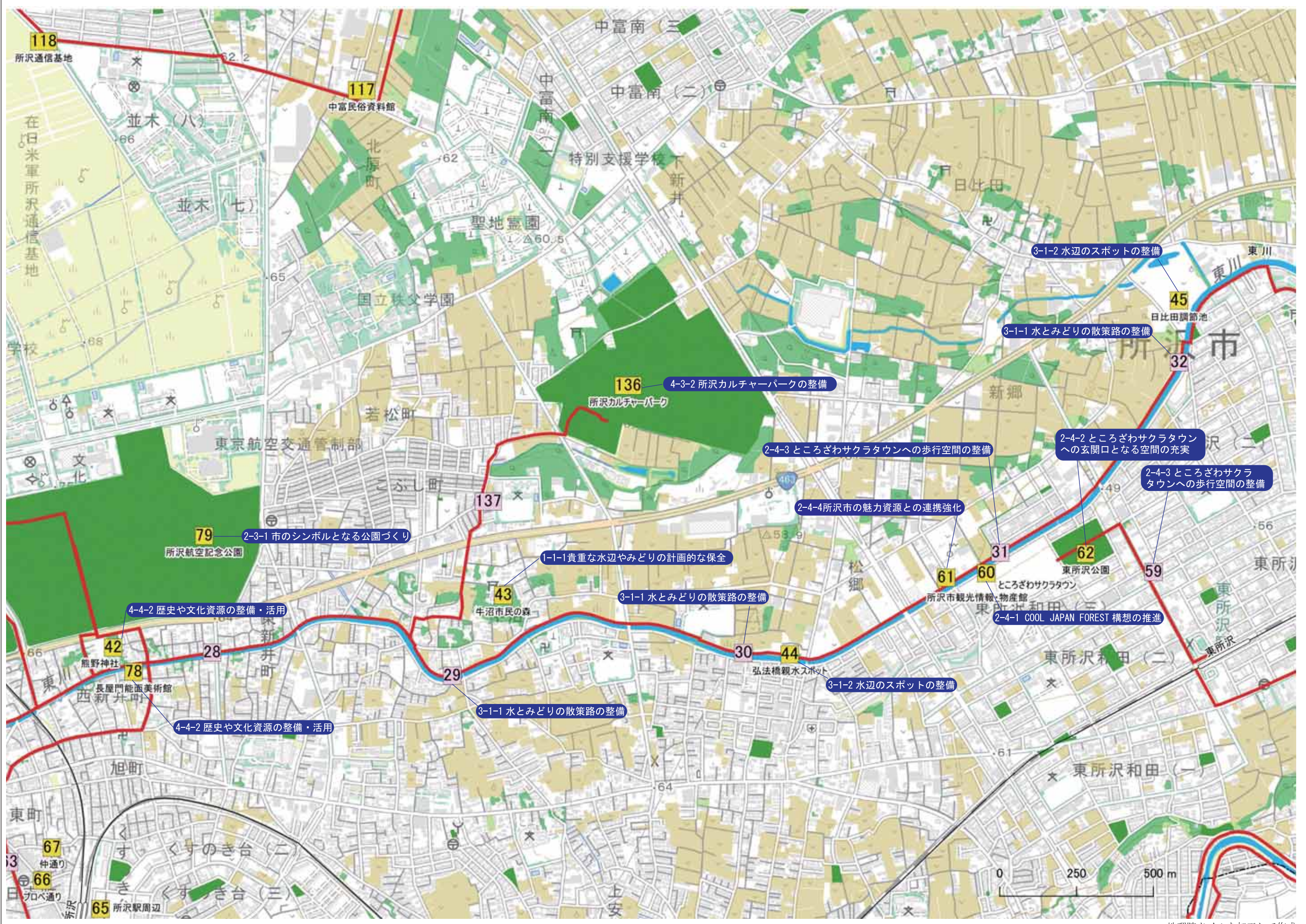
4-4-2 歴史や文化資源の整備・活用

地理院タイルを加工して作成

整備計画図

4 東川さくらウォークエリア

- 凡例
- 水とみどりがつくるネットワーク
 - 整備ルート
 - 整備スポット番号
 - 整備ルート番号
 - 行政界等
 - 駅
 - 鉄道
 - 行政界
 - 主な公園
 - 緑被
 - 樹林地
 - 草地
 - 植栽地
 - 人工草地
 - 水系
 - 農地

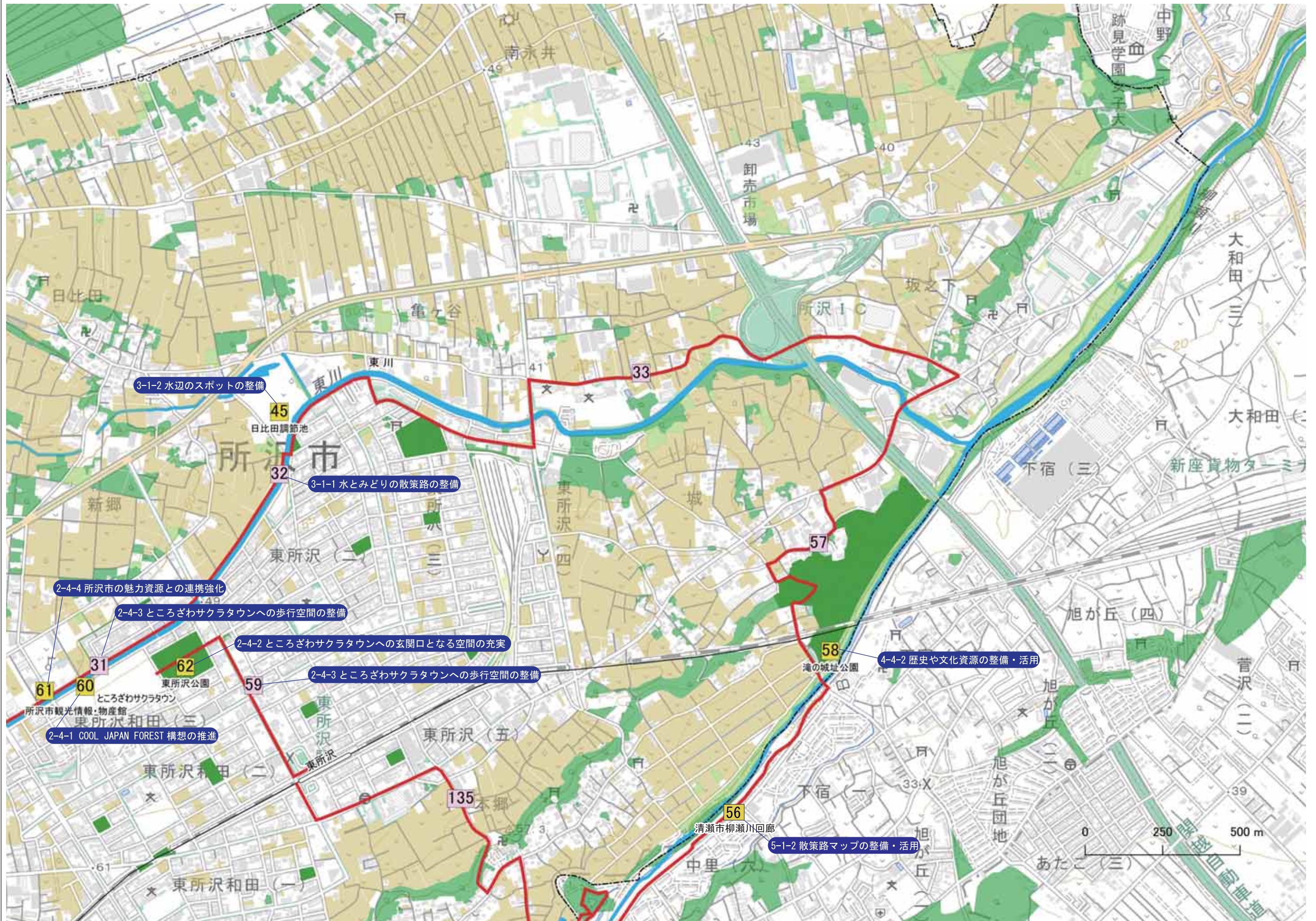


地理院タイルを加工して作成

整備計画図

5 東川と柳瀬川、歴史の合流点を歩くエリア

- 凡例
- 水とみどりがつくるネットワーク
 - 整備ルート
 - 整備スポット番号
 - 整備ルート番号
 - 行政界等
 - 駅
 - 鉄道
 - 行政界
 - 主な公園
 - 緑被
 - 樹林地
 - 草地
 - 植栽地
 - 人工草地
 - 水系
 - 農地

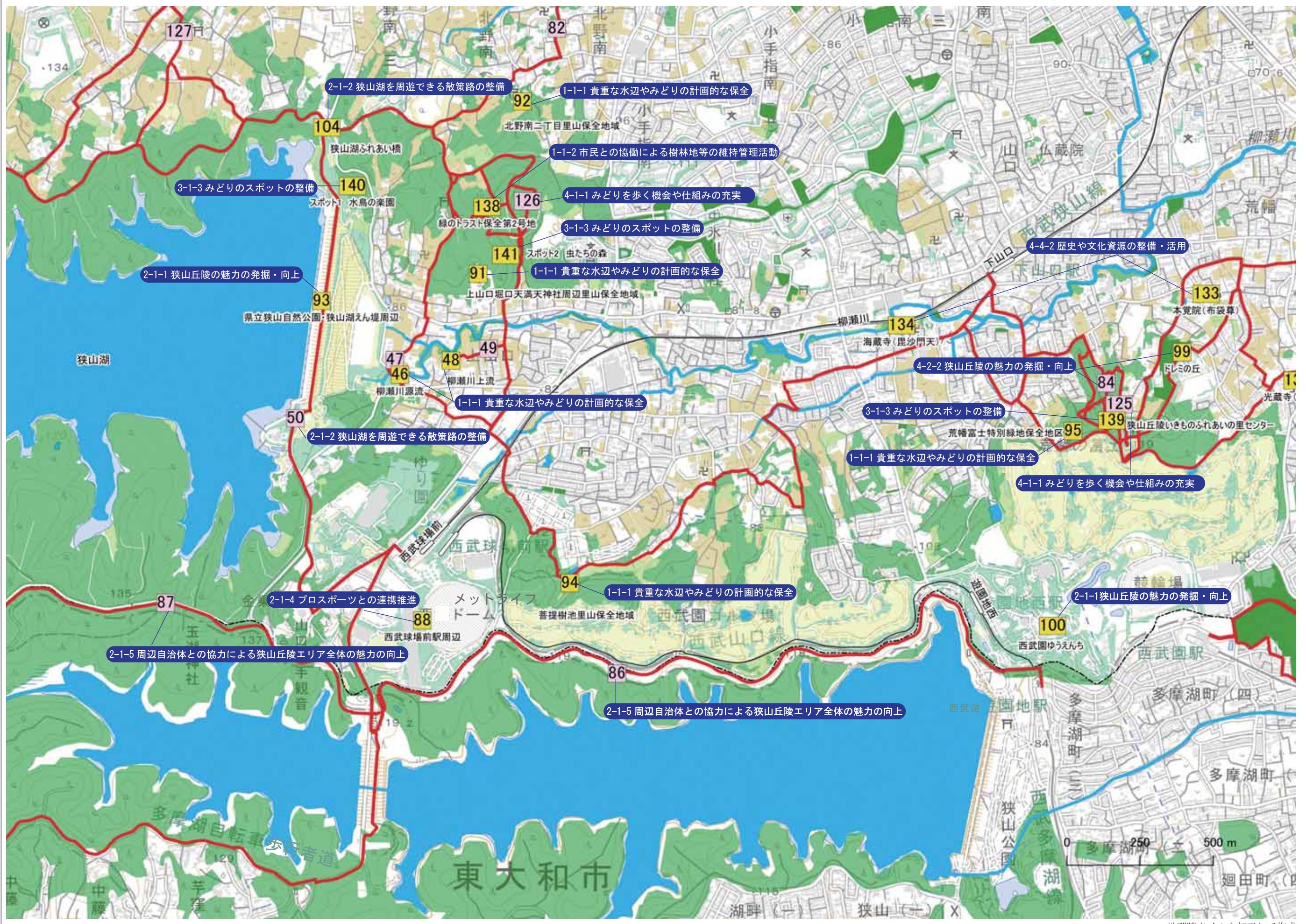


地理院タイルを加工して作成

整備計画図

6 森と湖を歩くみどりのふれあいエリア

- 凡例
- 水とみどりがつくるネットワーク
 - 整備ルート
 - 整備スポット番号
 - 整備ルート番号
 - 行政界等
 - 駅
 - 鉄道
 - 行政界
 - 主な公園
 - 緑被
 - 樹林地
 - 草地
 - 植栽地
 - 人工草地
 - 水系
 - 農地

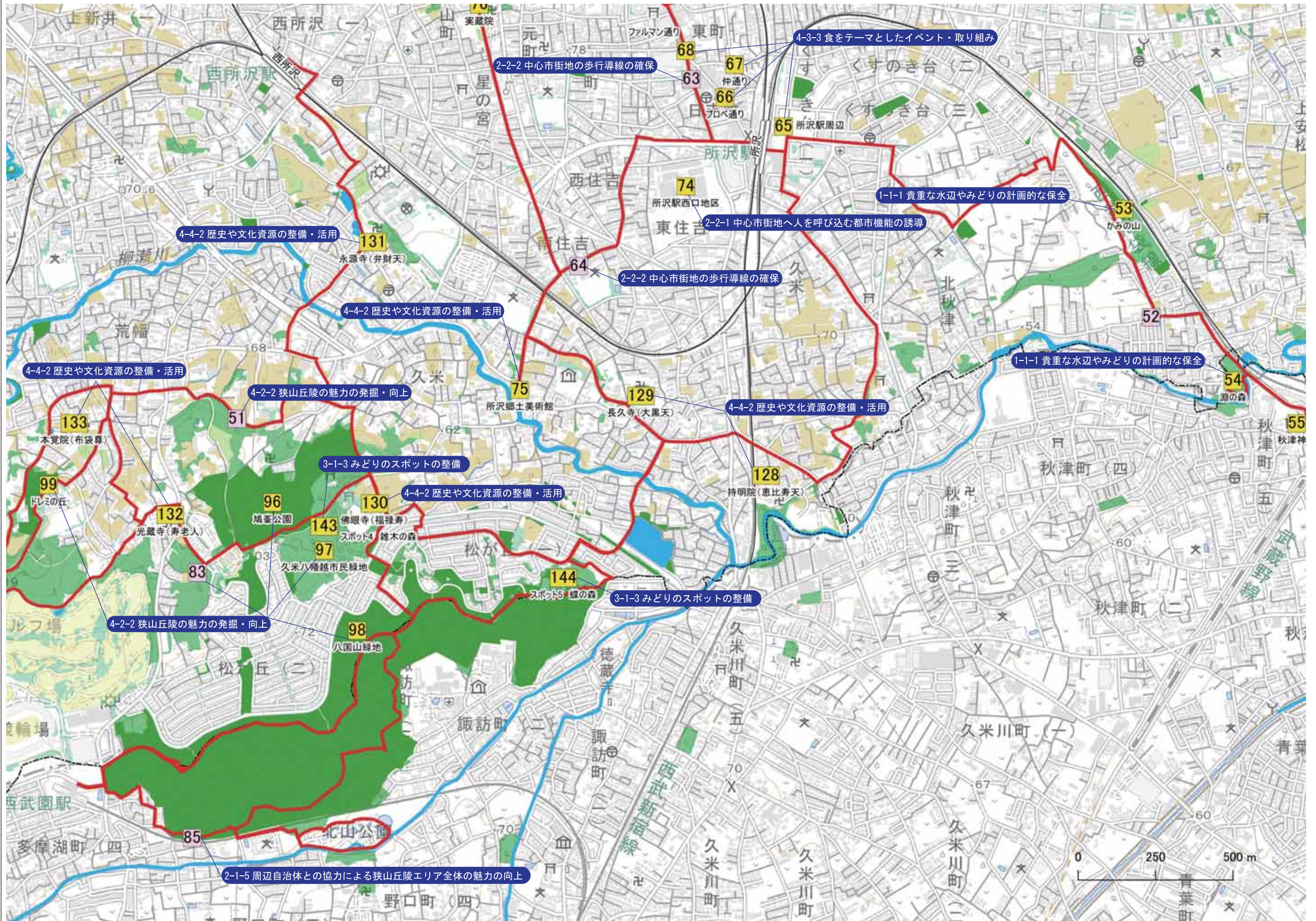


地理院タイルを加工して作成

整備計画図

7 八国山・かみの山など豊かなみどりを歩くエリア

- 凡例
- 水とみどりがつくるネットワーク
- 整備ルート
 - 1 整備スポット番号
 - 1 整備ルート番号
- 行政界等
- 駅
 - 鉄道
 - 行政界
 - 主な公園
- 緑被
- 樹林地
 - 草地
 - 植栽地
 - 人工草地
 - 水系
 - 農地

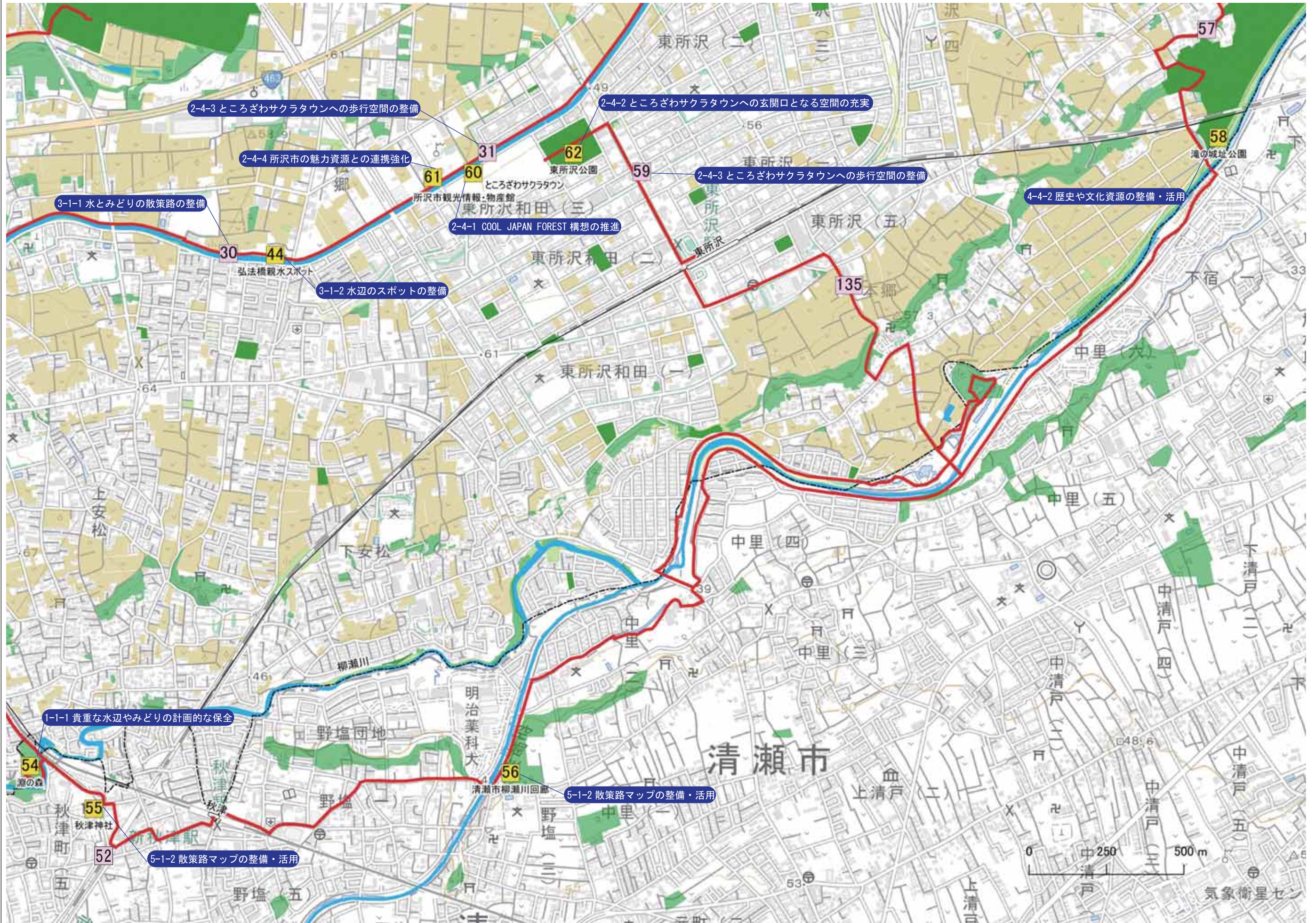


地理院タイルを加工して作成

整備計画図

8 柳瀬川の水とみどりを歩くエリア

- 凡例
- 水とみどりがつくるネットワーク
 - 整備ルート
 - 整備スポット番号
 - 整備ルート番号
 - 行政界等
 - 駅
 - 鉄道
 - 行政界
 - 主な公園
 - 緑被
 - 樹林地
 - 草地
 - 植栽地
 - 人工草地
 - 水系
 - 農地



地理院タイルを加工して作成



4 計画の実現に向けて

4 計画の実現に向けて

本計画の実現に向けては、共通の将来像を目指し、関連する事業を束ね相互に連携しながら、多様な主体と共に進めていく必要があります。

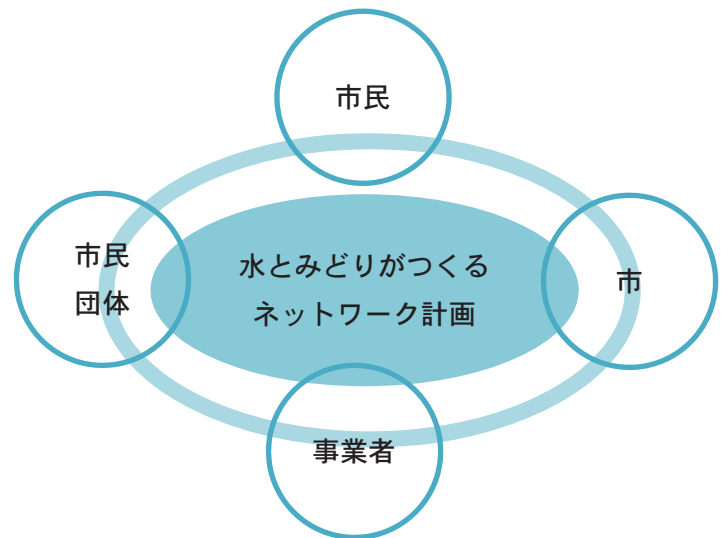
本計画を進めるための「みどりトコトコ・プロジェクト」は、多くの主体による横断的な取り組みのもとで実現を目指します。



(1) 多様な主体による計画の推進

本計画は、水・みどり分野のみならず市、市民、市民団体、事業者など、多くの主体による取り組みが必要となります。関連事業を通じ協力をお願いするとともに、様々な機会を通じ本計画の周知・PRを図り、参画する主体を増やしていく取り組みを行います。

また、国や県、周辺自治体とも協力しながら、水とみどりがつくるネットワークを広げる広域的な連携を図ります。



推進主体

■市民の役割

市民は、みどりへの愛情や理解を深めるとともに、健康を意識して水とみどりがつくるネットワークを歩き、その魅力を楽しむことが大切です。そして、水とみどり、地域の魅力を、より多くの人へと伝えていくことが望まれます。

■市民団体の役割

市民団体は、市とともに市民や事業者のみどりの活動やまちづくりの活動を支援することが重要です。また、水とみどり、まちのにぎわいをつなぐ、様々なアイデアを活かしたイベントを開催するなど、活動を広げていくことが望まれます。

■事業者の役割

事業者は、本計画の理解のもと、事業活動などを通じて、まちのにぎわいを生みだすとともに、水やみどりの保全・創出に配慮することが望まれます。

■市の役割

市は、本計画を推進するため、関係各課が連携し取り組みを進めるとともに、本計画の周知・PRに努め、市民や市民団体、事業者の活動をバックアップする体制や制度の整備を進めます。

(2) 庁内の推進体制

～分野横断の考えに基づく「みどりトコトコ・プロジェクト会議」の設置～

本計画の推進にあたり、庁内に事務局及び関係各課で組織する庁内調整会議（みどりトコトコ・プロジェクト会議）を設置します。

会議では、個別の事業をそれぞれに実施するだけでなく、水とみどりがつくるネットワークを構築するという共通の将来像を関係者で共有し、複数の事業を複合的に動かし、連携しながら一体的に取り組みます。

■みどりトコトコ・プロジェクト会議 主な関連部署

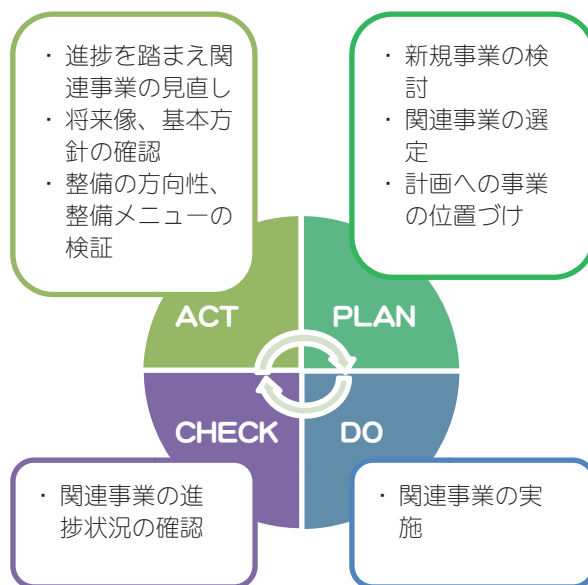
将来像	基本方針	主な関連部署
水とみどりがつくるネットワークの構築	1 水とみどりを守る	みどり自然課、公園課、環境対策課、環境政策課、河川課、都市計画課 等
	2 にぎわいを生みだす	商業観光課、みどり自然課、経営企画課、市街地整備課、所沢駅西口区画整理事務所、公園課、河川課、道路建設課 都市計画課 等
	3 みどりのにぎわいをつなぐ	河川課、経営企画課、みどり自然課、公園課、商業観光課、道路維持課 都市計画課 等
	4 みどりを歩く・楽しむ	健康づくり支援課、商業観光課、みどり自然課、農業振興課、産業振興課、文化芸術振興課、文化財保護課 等
	5 魅力を発信する	商業観光課、みどり自然課、経営企画課 等

(3) 計画の進行管理

①PDCA サイクルによる進行管理

本計画の将来像を実現するためには、関連事業を着実に推進し、定期的な進行管理を行うことが重要です。このため、計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Act）のPDCAサイクルによる進行管理を行い、計画の実効性を高めます。

具体的には、みどりトコトコ・プロジェクト会議において、事業の進捗状況を確認するとともに、将来像や基本方針を確認しながら、継続する事業や新規に取り組む事業を選定し、事業を実施することにより計画の継続性・実効性を確保します。



PDCA サイクルによる進捗管理

②総合計画や行政評価、総合戦略との連携

本計画を推進する関連事業は、総合計画及び所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理や毎年度の行政評価などの全庁的なマネジメントシステムの活用により進捗管理を行います。

点検・評価スケジュール

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
	前期					後期				
関連事業の進捗管理	計画策定	→								
計画全体の見直し					●					●

(4) 計画の更なる展開に向けて

本計画を基本に、更なる展開を図り、水とみどりがつくるネットワークの取り組みをより大きく広げていきます。

① SDGs へ貢献

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、17の目標と169のターゲットから構成されています。SDGsは、世界中の人々が一緒になってより良い世界をつくるため、同じ目標を見据え、それぞれがどのような側面から貢献していくのかをわかりやすくしたものだといえます。(資料: 所沢市マチごとエコタウン推進計画)



本計画においては、特に、目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標6「安全な水とトイレを世界中に」、目標8「働きがいも経済成長も」、目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標15「陸の豊かさを守ろう」、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」の7つの個別目標の達成に寄与するための取り組みを進めていきます。

また、今後PDCAサイクルのもとで、本計画に基づく新たな事業を位置づけていく際も、SDGsへの貢献に配慮します。

◇ブラチスラバ市 (スロバキア共和国) との国際都市間協力プロジェクト

国際都市間協力プロジェクトとは、EUが実施する国際都市間協力プログラムの1つであり、EUの都市と世界各国の都市がペアを組み、取り組み分野を定め、共通の実行計画の作成を通して、互いの優れた知恵や経験を交換し合うものです。

所沢市の連携パートナー都市は、スロバキア共和国首都ブラチスラバ市で、「気候変動適応策」、「都市における自然に根差した課題解決策及びスマートエコシティづくり」を連携テーマとしています。

このプロジェクトは、SDGsへの貢献や、地球温暖化に関するパリ協定の達成を目指しており、実行計画は、本計画や所沢市マチごとエコタウン推進計画(第3期所沢市環境基本計画)を踏まえ、作成します。



②所沢流・水とみどりの保全、緑化手法へのチャレンジ

◇新たな水とみどりの保全、緑化手法の検討

所沢市では、貴重な緑地の公有地化を実施するとともに、トトロの森やオオタカの森など、民間主体によるトラスト活動が活発に行われています。また、ふるさと所沢のみどりを守り育てる条例に基づく里山保全地域や、まちなかみどり保全地区など、市独自の制度を創設するとともに、保全した緑地への維持管理の取り組みを進めてきました。

また、緑化についても、公共施設緑化ガイドライン、街並み緑化ガイドラインにより、緑化のあり方を示すとともに、とことこガーデン制度やみどりのカーテン制度など、市民の取り組みも活発に行われています。

今後も、市の実情に合わせた、新たなみどりの保全、緑化への取り組みが考えられます。



所沢市独自制度：里山保全地域制度



所沢市独自制度：まちなかみどり保全地区制度

考えられる取り組み

- 適切な維持管理による水とみどりの質の向上への取り組み
- 屋上緑化・壁面緑化への取り組み
- 雨水を引き込むレインガーデンへの取り組み
- みどりの保全と緑化によるヒートアイランド現象緩和への取り組み
- コミュニティガーデンの推進

◇財源の確保

今後、水とみどりがつくるネットワークの構築にあたっては、財源の確保も重要です。水とみどりの連続性を確保するため、森林環境譲与税の活用やクラウドファンディングなど、様々な手段による財源の確保について研究を進めます。

考えられる取り組み

- 緑の基金の適正な活用
- 森林環境譲与税の活用
- クラウドファンディングの活用

③多様なステークホルダーの参画する仕組みづくり

◇水とみどりがつくるネットワークのPRと市民や民間事業者との連携

水とみどりがつくるネットワークは、市全域を水とみどりでつないでいくネットワークであることから、その考え方を広く知らせ、連携する主体を増やしていくことが重要です。その普及啓発のため、以下のような取り組みが考えられます。

考えられる取り組み

- 水とみどりがつくるネットワークのロゴマークの募集など啓発活動
- 水とみどりがつくるネットワークを普及する花とみどりイベントの開催
- 水とみどりがつくるネットワークの情報ページの開設
- 水とみどりがつくるネットワークの連携事業者の募集
- 子どもたちとの取り組みの推進

◇「みどりトコトコ・プロジェクト」の拡大とブラッシュアップ

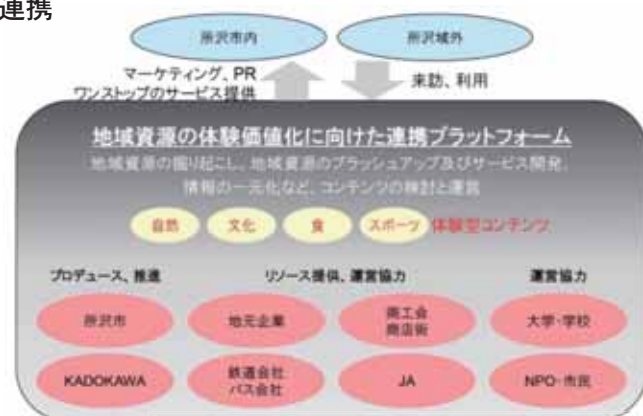
本計画の推進には、多分野との連携が重要なカギとなります。進捗管理や計画見直しの際には、新たな分野への取り組みや共同で実施すべき事業など、以下のような取り組みが考えられます。

考えられる取り組み

- 散策路へのサインの設置など、共同事業の実施
- サインの標準化指針の策定や一元的な管理の実施
- エコ・モビリティ導入などへの取り組み

◇COOL JAPAN FOREST 構想との連携

COOL JAPAN FOREST 構想では、市民や地元企業、関係団体等との連携地盤の強化を図り、分野横断的な検討を推進するためにステークホルダーが参加、協働する「産学官連携プラットフォーム」の構築を視野にいたした検討を実施しています。所沢市の地域資源を活用した体験型のイベントやツアープログラムの開発等、本計画との共通項目も多くあることから、COOL JAPAN FOREST 構想と連携した取り組みが考えられます。



資料：COOL JAPAN FOREST 構想

考えられる取り組み

- 産学官連携プラットフォームとの連携検討

◇広域的な観光連動

より広域的な魅力創出及び発信を行っていくために、所沢市の内外を問わず、様々な観光連動の可能性を民間事業者や周辺自治体と連携を図りつつ進めていくことが考えられます。

考えられる取り組み

- インバウンド向けツアーの観光パッケージ化
- 女子旅、ゆったり旅などターゲット層に応じた観光パッケージ化
- グリーンツーリズム、ヘルスツーリズム、スポーツツーリズムなどの観光パッケージ化
- 観光プロモーションの実施
- 観光コンシェルジュの育成



多くの人々とともに取り組み、
水辺やみどりに、にぎやかなまちに、人の流れが生まれる、
「水とみどりがつくるネットワーク」のある未来へ！

資料編

1. 所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画策定経緯
2. 市民アンケート調査の結果
3. 関係団体ヒアリング調査の結果
4. 用語解説

1. 所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画策定経緯

日時	項目	内容
令和元年 5 月 29 日	令和元年度 第 1 回 所沢市みどりの審議会	1. 所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画の主な位置づけ 2. 取り組みのコンセプト 3. 業務フローと工程
令和元年 6 月 17 日～ 令和元年 6 月 28 日	市民アンケート調査	・電子申請サービスによるアンケート調査 ・市役所ロビーアンケート調査
令和元年 7 月 10 日～ 令和元年 7 月 31 日	関係団体ヒアリング	・みどりのパートナー登録団体及びふるさとの川再生事業団、水辺のサポーター制度登録団体、東川の桜管理団体を対象とした調査
令和元年 8 月 20 日～ 令和元年 8 月 26 日	個別ヒアリング	・関係者個別ヒアリング
令和元年 8 月 27 日 令和元年 8 月 28 日	関係各課ヒアリング	・関連事業ヒアリング
令和元年 9 月 26 日	所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画策定に係る関係課会議（第 1 回）	・所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画（案）について
令和元年 9 月 27 日	令和元年度 第 3 回 所沢市みどりの審議会	・所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画の経過報告（現況調査等）について
令和元年 10 月 30 日	所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画策定に係る関係課会議（第 2 回）	・所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画（案）について
令和元年 11 月 21 日～ 令和元年 11 月 28 日	庁内全課意見照会	・所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画（案）について
令和元年 11 月 21 日	所沢市みどりの審議会委員へ計画案送付	
令和元年 12 月 9 日～ 令和元年 12 月 17 日	関係自治体等訪問・打合せ	・清瀬市役所 ・入間市役所、東村山市役所 ・埼玉県みどり自然課、東大和市役所 ・西武・狭山丘陵パートナーズ ・東京都北多摩北部建設事務所 ・埼玉県川越県土整備事務所
令和 2 年 1 月 10 日	政策会議（発議）及び意見照会	・所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画（案）の審議、了承
令和 2 年 1 月 10 日～ 令和 2 年 1 月 16 日	各部宛意見照会	・所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画（案）について
令和 2 年 1 月 23 日～ 令和 2 年 2 月 7 日	パブリックコメント手続	・所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画（案）について
令和 2 年 2 月 17 日	令和元年度 第 4 回 所沢市みどりの審議会	・所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画の経過報告（パブリックコメント案）について
令和 2 年夏	所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画の公表	

2. 市民アンケート調査の結果

(1) 調査概要

■調査期間

令和元年6月17日（月）～28日（金）

■調査方法

本調査は、短期間に多世代にわたる市民からの意見を聴取するため、①メルマガアンケートと②市役所ロビーアンケートの2つの方法を用いた。

①メルマガアンケート

ところざわほっとメールの登録者を対象に、所沢市電子申請・届出サービスの仕組みを用いて実施した。

②市役所ロビーアンケート

インターネット等を利用する機会の少ない方の意見を聴取するよう、市役所内にブースを設け、設問に対する回答の選択肢にシールを貼る形式で実施した。



市役所ロビーアンケートの様子

■回答状況

①メルマガアンケート及び②市役所ロビーアンケートのそれぞれの回答状況は以下の通りである。

①メルマガアンケート	119件（回答者数）
②市役所ロビーアンケート	1,511件（総回答数）

(2) 調査結果

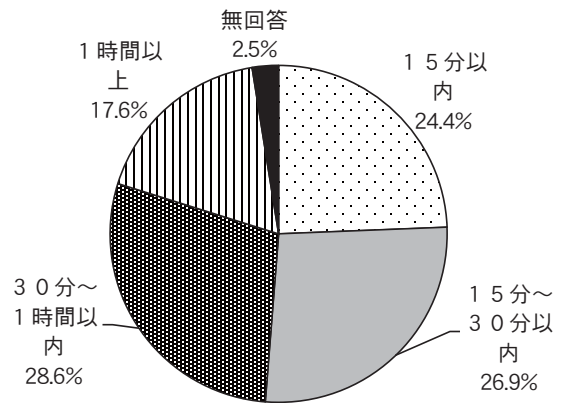
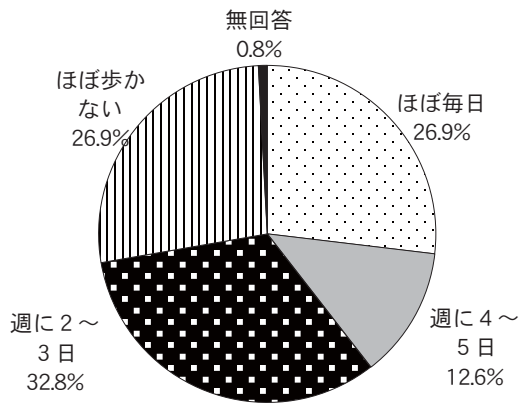
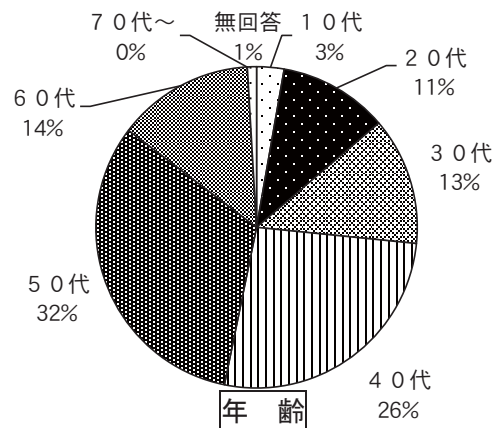
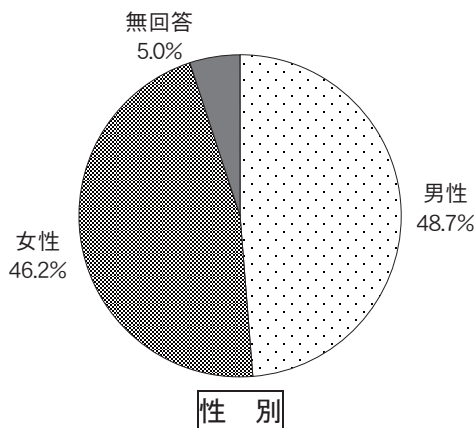
問1. 属性

【メルマガアンケート】

- ・男女比はおおむね同程度であった。
- ・年齢は50代が30%と最も多く、50代、40代を合わせた割合は、全体の半数以上となった。
- ・まちを歩く頻度では、週に2～3日程度が最も多くなった。まちを歩く時間は、30分から1時間以内が最も多くなった。
- ・散策路の情報源としては、インターネットが最も多くなった。

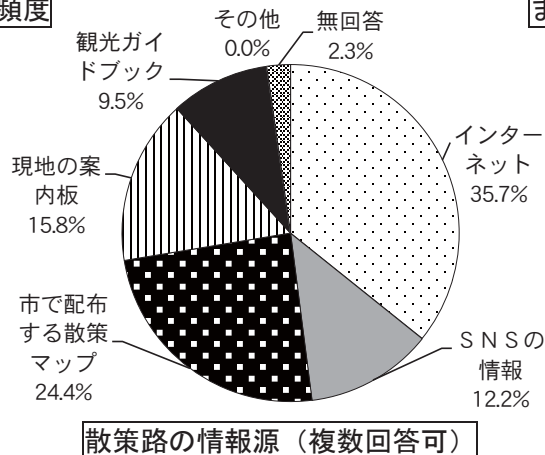
【市役所ロビーアンケート】

- ・対面式としたため属性情報を得ていないが、平日の昼間という時間帯のため、高齢者が多くみられた。



まちを歩く頻度

まちを歩く時間

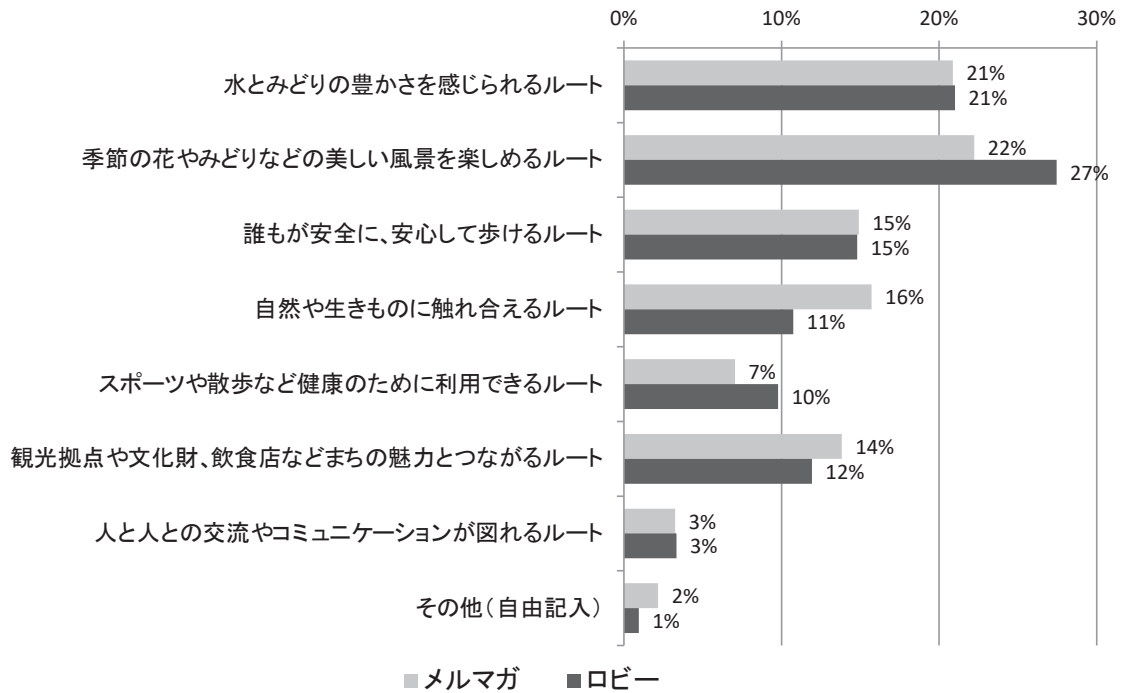


散策路の情報源（複数回答可）

問2 どんな散策ルート歩きたいですか（複数回答可）

市役所ロビーアンケート、メルマガアンケートともに「季節の花やみどりなどの美しい風景を楽しめるルート」「水とみどりの豊かさを感じられるルート」を歩きたいとの回答が多い。

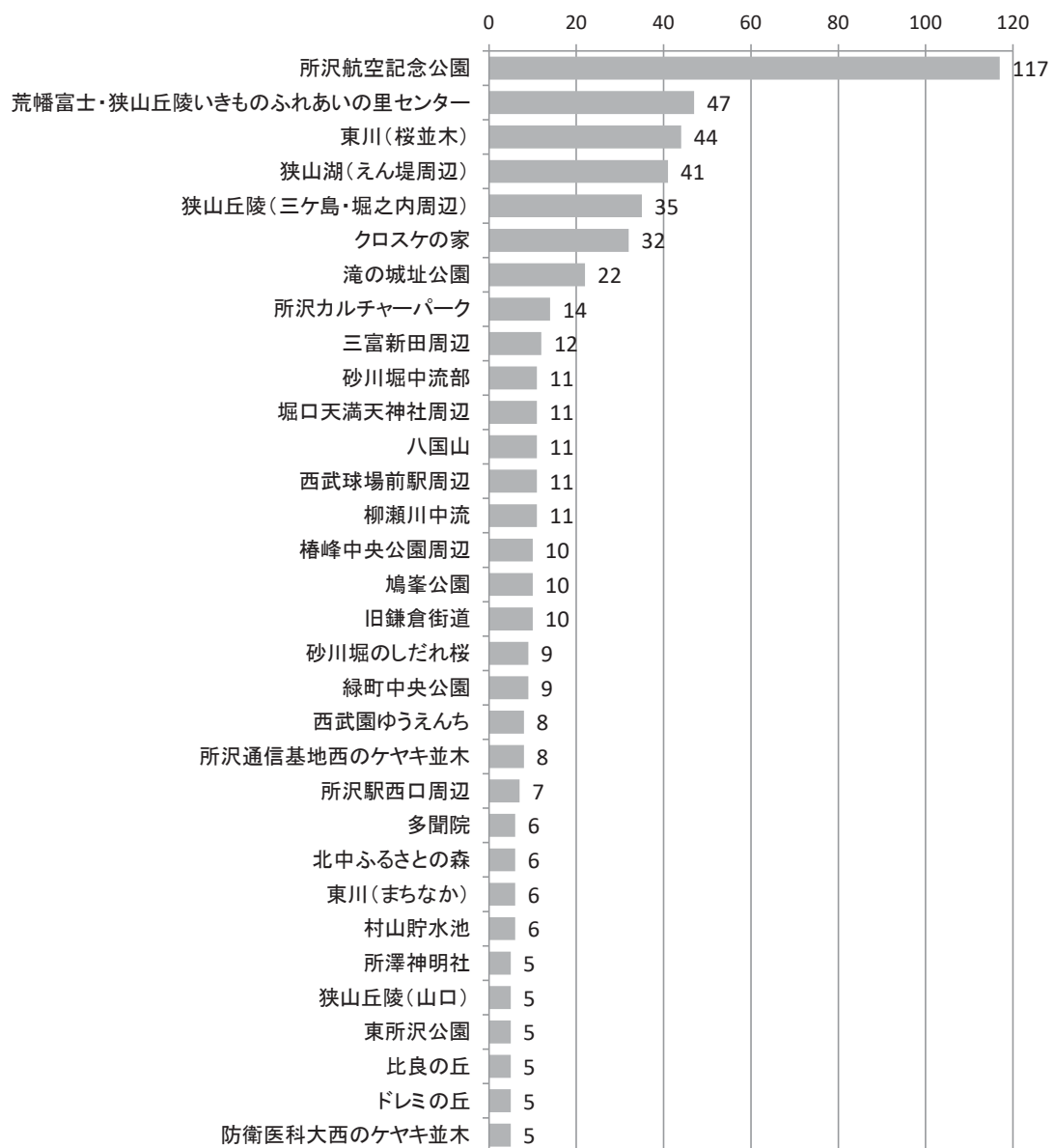
歩きたい散策ルート



問3 散策におすすめの場所を教えてください（自由記入）

市役所ロビーアンケート、メルマガアンケートともに所沢航空記念公園との回答が最も多く（117点）をあげた。次いで荒幡富士・狭山丘陵いきものふれあいの里センター（47点）、東川（桜並木）（44点）、狭山湖（えん堤周辺）（41点）、狭山丘陵（三ヶ島・堀之内周辺）（35点）、クロスケの家（32点）となった。所沢航空記念公園以外で30点以上となった場所は、東川（桜並木）以外は全て狭山丘陵周辺であり、合計155点となる。これは最も多い所沢航空記念公園を上回る点数となった。東川については、桜の時期をあげる方が多かった。

散策のおすすめの場所



（※グラフは市役所ロビーアンケート・メルマガアンケートを合算し表示）

散策におすすめの場所（市役所ロビーアンケート結果）

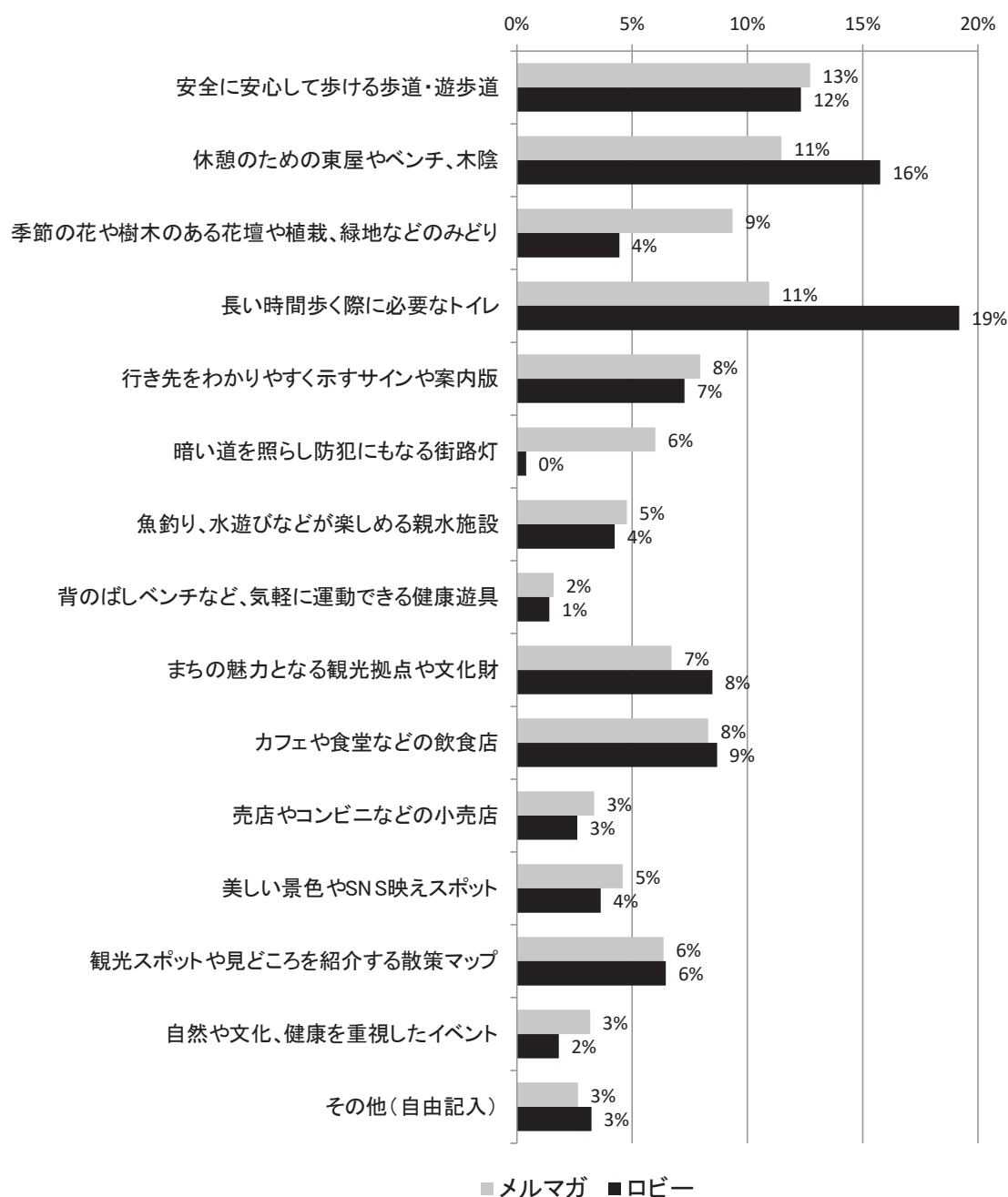


問4 どのような施設や仕組みがあれば「歩きたい」と思いますか

メルマガアンケートでは、「安全に安心して歩ける歩道・遊歩道」が、市役所ロビーアンケートでは「長い時間歩く際に必要なトイレ」との回答が多かった。

市役所ロビーアンケートでは、「長い時間歩く際に必要なトイレ」、「休憩のための東屋やベンチ・木陰」がメルマガアンケートと比較し特に多いのが特徴的であった。市役所ロビーアンケートの回答者が平日昼間ということもあり高齢者が多く、その属性が回答に色濃く反映したものと伺える。

歩きたくなる施設や仕組み



3. 関係団体ヒアリング調査の結果

(1) 調査の概要

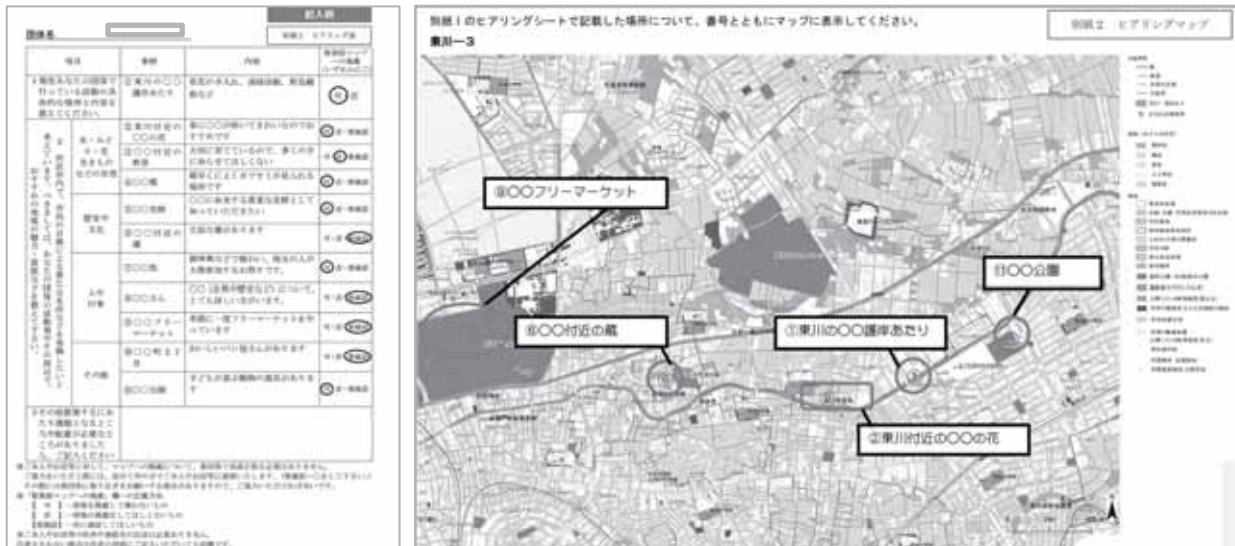
本調査は、水辺やみどりの保全、緑化活動などに活動する市民団体を対象に、「活動場所や内容」や「活動場所周辺での散策におすすめのところ」、「活動場所周辺での、散策に配慮が必要なところ、課題となるところ」などについて、情報やご意見を把握することを目的とした。

■調査期間

令和元年7月10日（水）～31日（金）

■調査方法

本調査は、みどりのパートナー51団体、ふるさとの川再生事業団2団体、水辺のサポーター6団体、東川の桜管理団体6団体を対象とし、調査票及びマップを郵送にて配布・回収を実施した。



調査票及びマップ（記入例）

④回答状況

回答状況は以下の通りである。

回答団体数	45 団体
回答率（45 団体／63 団体）	71.4%

※各団体の登録に重複があるため、団体の合計数と配布数は一致しません。

⑤調査の内容

調査内容は以下の通りである。

①所属する団体の活動場所・活動内容
②活動場所周辺での、散策におすすめのところ
③活動場所周辺での、散策に配慮が必要なところ、課題となるところ
④その他ご意見

No.	活動場所	散策におすすめの場所(概要)
1	荒幡富士	荒幡富士(山野草、築山)、浅間神社(春の例大祭、夏の大祭、山開き、秋の大祭、元旦祭)
2	北中緑地、トトロ12号地	北中緑地(景観、桜、モミジ)
3	くぬぎ山	くぬぎ山(緑、紅葉)、くぬぎ山コンサート
4	武蔵野台地に広がる平地林とその周辺	くぬぎ山、おおたかの森の再生地、小手指駅周辺・小手指車両基地周辺・北中～狭山市水野・北岩岡～狭山市北入曾・旧鎌倉街道沿い・下富から狭山市上赤坂・カルチャーパークから東部クリーンセンター・若松小学校周辺の平地林、鳩峯公園、清進小学校ビオトープ、伸栄小学校ビオトープ、緑町中央公園ビオトープ、東川・日比田調節池、砂川堀・北野調節池・下富調節池、フラワーヒル朝市、アラルフェス
5	鎌倉街道沿い緑地	雑木林(風景、野草、鳥たち)、鎌倉街道
6	菩提樹池里山保全地域	児泉橋付近の桜、中峰の一本桜、菩提樹田んぼの会の活動、年間イベント
7	菩提樹池周辺	中峰の一本桜、菩提樹池周辺(新緑、古木)、大櫛と古民家、翁神社(子供神輿、初午祭)、子供広場、スポーツ広場
8	所沢市若狭地内	—
9	郷土窪公園並びに東所沢付近の街路樹周辺	—
10	狭山ヶ丘東口駅前ロータリー周辺	三ヶ島の雑木林、東狭山ヶ丘～北中雑木林、歴史散歩
11	打越公園周辺花壇	ご飯坂、打越公園
12	東所沢公園の近く	日比田橋より新日比田橋までの彼岸花、東川の桜並木、野鳥、日比田貯水池、お祭り
13	牛沼市民の森	牛沼市民の森の自然・野草、東川の桜並木
14	若狭地蔵市民の森	若狭地蔵市民の森(鳥、昆虫)、一丁目商店街
15	和ヶ原公園	和ヶ原公園の花・みどり、ふれあい祭り、和ヶ原ふるさと祭り、子ども体操会
16	緑町中央公園の西南側	緑町中央公園(花、野鳥、催し物、盆踊り(8月)、フリーマーケット)
17	小手指南緑地	六ッ家川暗渠のあじさい、藤森稲荷神社の藤、全徳寺のロウバイ、北野天神社
18	松井公民館花壇	桜木神社周辺の雑木林の風景、関東運輸局周辺からの富士山
19	緑のトラスト2号地入口付近	緑のトラスト2号地(植物、野鳥、昆虫)
20	せせらぎ遊歩道花壇	—
21	久米八幡越市民緑地	久米の農耕、活動
22	林川の土手護岸あたり	林川(花、カモ)
23	所沢市並木地内	—

No.	活動場所	散策におすすめの場所(概要)
24	UR新所沢団地内及び周辺	新所沢西地区共同花壇、新緑のけやき通り、愛宕神社、駅前の女神の像、新所沢さくら祭り、ぐりんぼけっと
25	高橋～大鐘橋の間	高橋の花、上山口夏祭り
26	椿峰59街区緑地	椿峰の緑道、つばきの森のマーケット(椿峰中央公園)
27	所沢市北秋津地内	—
28	ふじの森	—
29	六所神社前の東川護岸	児童遊園地、東川河川敷(11月～5月:パンジー等)
30	大鐘公民館広場及び周辺	狭山湖堰堤(野鳥、富士山)、堀口天満天神社
31	狭山丘陵(早稲田大学の近く)	狭山丘陵(野鳥)、早稲田大学、所沢キャンパス学園祭、和幸の森、所沢ひまわり畑コンサート、狭山湖、比良の丘
32	下新井緑地	下新井緑地の植物、所沢カルチャーパークとその周辺、東部クリーンセンター
33	所沢市上山口地内	狭山湖、上山口中学校裏(もみじ)、トロ1号地(カモ、おたまじゃくし)
34	エステシティ武野原南公園	エステシティ東西の街路樹、道傍公園、三富新田の石碑、エステシティ中央エステふれあい夏祭
35	上山口全域(狭山丘陵、水田、散策路)	—
36	柳瀬川沿い グリーンヒル・コミュニティガーデン	四季の草花彩るガーデン、柳瀬川(カワセミ、アユ)
37	樽井戸川の水源付近	棚田、樽井戸の源流及び隣接する里山の動植物、稲刈り時のはざかけ、靴谷八幡神社、浅間神社例大祭、やぶさめ祭、ワークショップ
38	不動橋を中心にして、砂川源流から小手指付近まで	不動橋林床(トロの森14,27,42)、誓詞橋下流右岸、砂川遺跡他古代遺跡11ヶ所、ヘイケボタル、散策路、小手指のシダレザクラ
39	安松たんぼ	松戸橋(柳瀬川に飛来するカワセミやサギ)、安松たんぼ、松戸橋公園
40	東川の支流	—
41	砂川堀周辺三ヶ島橋から寺山橋まで	八幡湿地
42	柳瀬川支流 菩提樹	小川(メダカ、ザリガニ)、里山、御嶽神社、竹寺
43	東川の旭橋から松井橋の護岸まで	さくら祭り、熊野神社大蛇のあるお宮、東川付近の桜並木
44	東新井町	東西新井町さくら祭り、東川沿いの桜
45	東川新郷橋より下流、柳瀬川合流まで	東川の桜並木、南永井八幡社、滝の城まつり

4. 用語解説

用語	説明
あ	
インバウンド	外国人が日本を訪れ観光すること。又は、訪日外国人旅行者のこと。
ウッドチップ	木材を細かくチップ状に砕いたもの。遊歩道などの舗装に用いることで、照り返しを軽減しヒートアイランド現象を緩和したり、間伐材の活用となり森林の保全に貢献するなど、環境配慮が可能。
エコ・モビリティ	マイカーに頼りすぎた生活を見直し環境にやさしい移動をすること。
エコツーリズム	観光や旅行を通じて自然保護や歴史・文化・環境保全への理解を深めようという考え方、又はそのような考えによる観光の一形態。
エコロジカルネットワーク	生物多様性を保全するため、生態系の拠点となるみどりを適切に配置し、つながりをもたせること。生きものの生息・生育地となるみどりの核や緩衝となるみどりを適切に配置するとともに、生きものの分散・移動による個体群の交流を促進するため、生態的なみどりの回廊を確保することが基本となる。
S D G s (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)	「誰一人取り残さない」持続可能な世界を実現するための17の国際目標。2015年の国連サミットで採択された。
S N S	ソーシャルネットワーキングサービス (Social Networking Service) の略。登録された利用者同士が交流できるウェブサイトの会員制サービスのこと。Facebook、Twitter、LINEなど。
オープンスペース	公園や広場、運動場、水面など、建物に覆われていない土地や敷地内の空地の総称。
屋上緑化	建物の屋根や屋上植栽基盤をつくり植栽する緑化。みどりの創出による気温低減や建物の室内温度及び表面温度の上昇を防ぐ効果がある。
か	
回遊性	店舗や遊歩道の連続性によって、観光客が様々な観光拠点を巡り歩くこと。これを高めることでリピーターの創出にもつながる。
河畔林	河川と相互に影響を及ぼす(洪水をうける、日陰をつくるなど) 範囲の森林。水生・陸上生物の生息空間を形成するとともに、日射の遮断効果、水生昆虫や魚類の餌の供給、土砂の流出防止、水質の浄化などの働きがある。
かみの山	かみの山は、西武池袋線の秋津駅から所沢駅に向かうと、所沢の玄関口として左前方に広がって見えてくる雑木林で「となりのトトロ」の舞台の1つとなっている。
環境負荷	人の活動により、環境に加えられる影響であって、環境の保全上の支障のおそれがあるものをいう。
観光コンシェルジュ	所沢市の文化・歴史を後世に語り継ぐことや、市内外から訪れる方へ市の魅力をPRするため、市が養成したボランティアのこと。
休耕地	畑作を行っていない土地。目下、田畑として利用していない土地。

用語	説明
クアオルト*健康ウォーキング	ドイツのクアオルトで活用されている、気候性地形療法の手法やコースの基準を基本とし、日本の自然環境や気候に適合させ、路面の傾斜や変化、安全対策などに配慮した運動療法。
くぬぎ山	埼玉県南部、首都圏30km圏に位置する大規模な平地林で、所沢市、川越市、狭山市、三芳町にまたがる約152haの区域。平地林の減少が続くなか、武蔵野の面影を残す一団の平地林が残り、様々な取り組みが行われている。
クラウドファンディング	「クラウド」(Crowd=群集)と「ファンディング」(Funding=資金調達)を組み合わせた造語で、インターネットサイトを通じて、世の中に呼びかけ、共感した人から広く資金を集める仕組み。
COOL JAPAN FOREST 構想	所沢市と株式会社KADOKAWAが、共同プロジェクトとして取り組んでいる、文化と自然が共生した、誰もが「住んでみたい」「訪れてみたい」地域づくりを進める構想。
グリーンツーリズム	農山村で、自然や文化、人々と交流を楽しむ滞在型の余暇活動。
クロスケの家	公益財団法人トトロのふるさと基金が森を守るための活動拠点として管理している古民家。
健幸長寿	高齢になっても、身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送れること。「健幸(けんこう)」=健康で幸せ。
公益財団法人トトロのふるさと基金	ナショナル・トラスト活動を中心に、「トトロの森」を守り後世に残し伝えていくための取り組みを続ける公益財団法人。
公共施設緑化ガイドライン	公共公益施設の緑化指針で、緑化基準、緑化方法、維持管理、植栽候補種、緑化協議などを定めたもの。
公衆無線LAN	無線LANを、街なかで使えるようにしたサービス。
コバトン健康マイレージ	歩数計を使ってウォーキングを楽しく続けられ、健康づくりを進めていく埼玉県が実施するサービス。
コミュニティガーデン	地域の住民グループが主体となって、趣味、学習、環境保全など多様な目的のもと、花や野菜を育てる活動が行われる場のこと。

わ

埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市で構成するまちづくり協議会。圏域の特性を活かした魅力ある地域づくりに取り組んでいる。
さいたま緑の森博物館	狭山丘陵の雑木林や湿地などの自然そのものを展示物とした、入間市と所沢市にまたがるおよそ85haの広さの体験型の博物館。
サイン	人々にまちの地理、方向や施設の位置等の情報を提供する媒体としての標識、地図、案内誘導板等の総称。
在来種	ある地域に現在生息・生育する生きもののうちで、昔からあった種類。一般的に、郷土種と同様に使われ、自然の回復には、気候風土に合っているこれらの種類を用いるのがよいとされている。
里山保全地域	ふるさと所沢のみどりを守り育てる条例に基づき指定される地域制緑地のひとつ。建築行為など一定の土地利用を制限することにより、みどりを保全するとともに、様々な主体による適切な維持管理を進めることにより、みどりの質を高め、将来に継承していく制度。
狭山丘陵いきものふれあいの里センター	狭山丘陵の身近な自然とのふれあいを通じて学ぶ埼玉県の展示施設で、センターのほか、屋外の雑木林や谷戸、湿地等のエリアで構成される。自然観察会やガイドウォークなどのイベントが定期開催されている。

用語	説明
狭山丘陵観光連携事業推進実行委員会	東京都と埼玉県都県境に広がる狭山丘陵を囲む6自治体（東村山市、東大和市、武蔵村山市、瑞穂町、入間市、所沢市）と西武・狭山丘陵パートナーズ、さいたま緑の森博物館、狭山丘陵いきものふれあいの里センターが連携し豊かな自然を有する狭山丘陵地域全体の地域魅力向上を目指した活動を行う実行委員会。
産学官連携プラットフォーム	多様な利害関係者が交流できる場や機会。
シェアサイクル	共用自転車を自治体や企業が貸し出し、地域の移手段とする仕組み。
市街化区域	都市計画法に基づき、都市計画区域のうち、すでに市街地を形成している区域及び概ね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域として都市計画に定めた区域。市街化区域では、一定のルールのもとに、建物を建築することができる。
市街地再開発事業	都市再開発法に基づき、市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図ることを目的に、建築物や敷地の整備とともに公園、広場、街路等の公共施設の整備を一体的に行う事業。
持続可能なまち	将来の世代の思いも満たしつつ、現在の世代の思いも満足させるようなまち。
地場産農産物	地域で生産される農産物のこと。
市民緑地認定制度	緑化地域及び緑化重点地区内の民有地を市民の利用に供する緑地として設置・管理する者が、設置管理計画を作成し、市の認定を受けて、一定期間当該緑地を設置・管理・活用する制度。
人道橋	川・海・道路などを越すために架けられる歩行者専用の橋梁。
森林環境譲与税	地球温暖化防止策の一環として、森林整備を目的に国税の「森林環境税」とともに創設された。個人から年1千円を徴収し、一度国に集まった税金が、市町村や都道府県に配分される。森林整備や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進、普及啓発に充て、その用途は公表しなければならない。
ステークホルダー	利害関係者
スポーツツーリズム	スポーツを「観る」「する」ための旅行そのものや周辺地域観光に加え、スポーツを「支える」人々との交流、あるいは生涯スポーツの観点からビジネスなどの多目的での旅行者に対し、旅行先の地域でも主体的にスポーツに親しむことのできる環境の整備等「豊かな旅行スタイルの創造」を目指すもの。
西武線沿線サミット	平成24年に、西武鉄道が100周年を迎えるのを機に、西武線沿線の起点から終点にある3自治体（豊島区・飯能市・秩父市）が当初締結し、平成30年から所沢市、横瀬町が参画した。地域の魅力の創出、観光事業の推進及び経済活動の活性化を図ることを目的に、西武線沿線地域の活性化に関する相互協定（西武線沿線サミット協定）を締結し、広域連携を行っている。
生物多様性	あらゆる生物種の多さ（種の多様性）と、それにより成り立つ豊かな生態系やそのバランスした状態（生態系の多様性）、さらに、生物が過去から未来へと伝える遺伝情報の多さ（遺伝子の多様性）までを含めた広い概念。
生物多様性地域戦略	生物多様性基本法に基づき、地方公共団体が策定する、生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本計画。
ソラバル	地域の美味しいお店をハシゴしながら、食べ歩き・飲み歩き・まち歩きをするイベント「街バル」の所沢版イベント。
た	
多自然川づくり	河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和に配慮しながら、河川が本来有している生きものの生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために、河川管理を行うこと。

用語	説明
段丘崖	河川の流路に沿う階段状地形を河岸段丘という。元の谷の中に新しい谷がつけられる河川の浸食作用の繰り返しで形成され、元の谷床の部分の段丘面、新たな谷の壁の部分の段丘崖と呼ぶ。
地区計画	都市計画法に基づく制度で、特定の区域において、住宅地や商業地など地区の特性に応じたまちなみや環境の保全・形成を目的に、敷地や建築物等に関する特別なルールを都市計画に定め、地区住民・権利者が主体となりまちづくりに取り組む手法。
とことこガーデン	景観まちづくりモデル事業の一つ。庭や玄関先での花づくり等により、身近なまちの良好な景観の形成を進める取り組み。一般にはオープンガーデンと呼ばれる。
トコトコ健幸マイレージ事業	スマートフォンもしくは歩数計を使ってポイントを貯めながら歩き等による健康づくりを支援する事業。所沢市では、埼玉県「コバトン健康マイレージ」に参入し、さらに所沢市独自のポイントや景品を用意している。
所沢駅西口地区のまちづくり	市の表玄関にふさわしい魅力と活力ある街の創出を目指し、学識経験者をはじめ地元商業関係者や住民などによる街づくり協議会を立ち上げ、まちづくりや土地利用の方向性について協議し、現在は、土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体的施行によるまちづくりを進行中。
ところざわサクラタウン	株式会社KADOKAWAにより建設・運営される製造・物流施設と、図書館、美術館、博物館の融合した施設を中心に、その他の機能（ショップ、カフェ、イベントスペース、ホテル、オフィスなど）を付加した集客性の高い施設。
所沢市観光情報・物産館	「ところざわサクラタウン」に隣接して、所沢市の特産物PR・販売等の魅力発信拠点となる施設。
所沢市中心市街地活性化基本計画	中心市街地の都市基盤整備と商業等の活性化の一体的な推進を図れるよう、各種の施策を連携させながら、魅力と活力ある中心市街地の再生を図ることを目的とした計画。
所沢のみどりのふれあいウォーク	みどりへの理解と意識の向上を図ることを目的に、市内のみどりをウォーキングでめぐるイベント。
所沢市民フェスティバル	所沢市の市制施行30周年を記念し、昭和55年に初めて開催され、以後、2回目からは、「市民手づくりの祭典」として実行委員会の主催で開催されている。
所沢ブランド	都市ブランドとは、所沢市内外の人に「このまちに住みたい、観光に行きたい」という愛着や憧れを引き起こす都市イメージのこと。所沢市に住みたい、行きたいと思える所沢ブランドの創造・確立に取り組んでいる。
ところざわまちづくりしょうてん 野老澤町造商店	中心市街地活性化拠点施設として平成17年に所沢市と所沢商工会議所により市内寿町にて開設された「井筒屋町造商店」が平成20年に元町に移転し、名称を現在の「野老澤町造商店」に変更。活動内容は、店内での様々な展示やミニライブ、店外での各種イベントなどの開催。活動を通じて、地元の商店街や学校との連携を深め、開店当初より一層地域密着型のものになってきている。
トコロん	所沢市のイメージマスコット。市の鳥「ひばり」をモチーフに、日本航空発祥の地にちなんでプロペラ飛行機のイメージから、頭にプロペラをつけている。首に巻いた緑色のスカーフは、所沢市の特産“狭山茶”をイメージし、市制施行60周年記念事業の一環として、平成22年に誕生した。
土地区画整理事業	道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整宅地の利用の増進を図る事業。
トトロの森	「公益財団法人トトロのふるさと基金」が取り組みを進めるナショナルトラスト事業によって確保され、保全されている一連のトラスト地の愛称。
トラスト地	民間及び公共の団体が大切な自然環境等を寄附や買取りなどにより保全している土地。

	用語	説明
な	日本農業遺産	重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域において、将来に受け継がれるべき重要な農林水産業システムを農林水産大臣が認定する制度。
は	パートナーシップ	市民と企業、行政が一体となってまちづくりに取り組むこと。
	ハブ	中心となるところ。中枢。拠点。
	バリアフリー	社会に存在するさまざまな障壁（バリア）を取り除いていこうとする考え方。
	ヒートアイランド現象	都市の気温が、周囲よりも高くなる現象。
	PFI手法	Private Finance Initiative（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）。公共施設等の建設、維持管理、運営等を、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。
	フレンドリーシティ連携協定	所沢市と㈱西武ライオンズが結ぶ「連携協力に関する基本協定」のこと。それぞれが持つ資源を生かし、協働してさまざまな事業に取り組むことを通じて、地域社会の発展、市民福祉の向上に寄与することを目的としている。
	壁面緑化	建物などの壁面をつる性植物などで覆う緑化。みどりの創出による気温低減や建物の室内温度及び表面温度の上昇を防ぐ効果がある。
	ヘルスツーリズム	旅を通して健康づくり体験や健康への気づき、心身の保養につなげる旅のスタイル。
	ボールパーク化	㈱西武ライオンズが2017年11月に計画を発表したドームエリアの大規模な改修を行う40周年記念事業。「自然共生型の開放感に満ち溢れたドームへ」、「あらゆる世代のお客様が楽しめる「新しい価値」の提供」、「育成に定評のあるライオンズを追求できる環境整備」を掲げている。
ま	まちなかみどり保全地区制度	緑地の保護及び市民の良好な生活環境を確保し、市民に憩いの場を提供するとともに、みどりを保護する思想の普及及び民有緑地の高度利用を図り、地域の模範となる緑地の維持及び管理を図るための制度。市街化区域内の樹林地が対象。
	街並み緑化ガイドライン	良好なみどりのまちづくりを進めるため、住宅・店舗の緑化や植栽の管理の注意点を記載した市民向けの緑化の手引書。「みんなでつくるみどりの街 ～緑化の手引書～」というタイトルで市役所や市ホームページ等で配布している。
	マルシェ	地域産品等を販売する場やイベント
	緑の回廊	清瀬市柳瀬川回廊など、水辺、緑、親水施設、文化財を、遊歩道によりネットワーク化した空間
	みどりのパートナー制度	自発的かつ実践的な活動を行う個人又は団体を「みどりのパートナー」として登録し、活動場所や緑化資材の提供等を通じて、市民によるみどりの保全や緑化の活動を支援する制度。
	ミヤコタナゴ	コイ科に属する日本特産の淡水魚で体長4cm前後。明治42（1909）年に東京で発見されたため、ミヤコタナゴと命名された。生息域は湧き水のある池や沼、小川など関東全域だったが、環境悪化により急激に減少し、昭和49（1974）年国の天然記念物に指定された。所沢市では昭和53（1978）年に柳瀬川最上流で確認されて以後保護活動がおこなわれている。

用語	説明
武蔵野の落ち葉堆肥農法	人の手で育てた雑木林の落ち葉を堆肥化し土壌改良に用いる、江戸時代から武蔵野地域（川越市、所沢市、ふじみ野市、三芳町）で続けられてきた伝統農法。（2017年（平成29年）3月に日本農業遺産に認定）。
や	
柳瀬川回廊	清瀬市域を流れる柳瀬川の上流から下流に向かって、一部空堀川を取り込み、梅坂橋から清瀬市下宿ビオトープ公園までの約4kmのコースを基軸として、回遊性を高めるため一部左岸側を含め、その流域の親水施設、崖線の緑地（市有林等）を結びエリア。
ユニバーサルデザイン	年齢、性別、能力の違いなどにかかわらず、すべての人が心豊かに暮らせるような社会を築くため、さまざまな人に配慮し、すべての人にとって利用しやすい、施設、製品、環境、サービスなどをつくるという考え方。
り	
レインガーデン	降雨時に周辺の雨水を一時的に貯留し、時間をかけて地下へ浸透させる透水型の植栽スペース。

所沢市水とみどりがつくるネットワーク計画

2020年6月

発行 所沢市
〒359-8501 埼玉県所沢市並木一丁目1番地の1
TEL 04 (2998) 9373 FAX 04 (2998) 9195
E-mail a9373@city.tokorozawa.lg.jp
URL <http://www.city.tokorozawa.saitama.jp>

編集 所沢市環境クリーン部みどり自然課
協力 朝日航洋株式会社

